

令和5（2023）年度

学修状況等の把握に関するアンケート結果

（大学版）

健康栄養学部 管理栄養学科

看護学部 看護学科

医療科学部 臨床検査学科

修 文 大 学

修文大学短期大学部

I R本部

< 目 次 >

1. 令和3(2021)年度 学修状況等の把握に関するアンケートの総括	3
2. アンケートの目的	3
3. アンケート実施期間	3
4. アンケート対象者数と回答率	4
5. 大学全体のアンケート結果	
問 1 授業の予習・復習等(実習記録・課題・レポート作成及び国家試験対策 の自習を含む)に使った1週間の合計学習時間を記入してください。	5
問 2 問1で回答した予習・復習時間等(レポート作成及び 国家試験対策の自習を含む)についてどう感じていますか	6
問 3 問2で④不足している、③やや不足していると回答した人は、 不足している原因は何でしょうか。(複数回答可)	10
問 4 問1で回答した学習時間の内、国家試験対策の学習に使った1週間の 合計時間を記入してください。	13
問 5 予習・復習に用いる教材はどれですか。(複数回答可)	16
問 6 普段、学習している場所はどこですか。(複数回答可)	20
問 7 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内に いる1週間の合計時間を記入してください。	24
問8 アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。	26
本学の授業に期待することを記入してください。	29

1. 令和5（2023）年度 学修状況等の把握に関するアンケートの総括

大学において学生の学修状況を把握し今後の教育に生かすため、アンケートを行った。回答率は83.5%であった。

大学全体では、予習・復習等の学習時間は平均13.1時間/週であった。昨年より1.9時間増加した。4年生で最も多く、ついで3年生、2年生、1年生の順であった。

このうち国家試験対策のための学習時間は平均7.5時間/週であった。昨年より0.9時間増加した。4年生で最も多く、健康栄養学部が平均27.5時間/週、看護学部が平均33.5時間/週、医療科学部が平均34.5時間/週であった。

授業以外で学内にいる時間は平均3.8時間/週であった。昨年より0.5時間減少した。4年生で最も多かった。

アルバイトの時間は平均11.2時間/週であった。昨年より0.1時間減少した。1、2年生はすべての学部で10時間を超えていた。

学習時間が不足している主な原因としてスマートフォン・タブレットなどの使用、学修に身が入らない、アルバイト、プライベートな時間などがあげられる。

学習場所は、自宅等が最も多く、次いで学生ホール等、教室、カフェ等、図書館の順であった。

結論として、大学全体の学習時間は平均13.1時間/週であった。このうち国家試験対策のための学習時間は平均7.5時間/週であった。4年生は国家試験対策のため学習時間が最も多かった。また4年生は学内に滞在する時間が最も長く、アルバイトの時間が最も少なかった。学習時間を多くするためにはスマートフォン・タブレットなどの使用時間の制限およびアルバイト時間の制限が必要であると思われる。学習場所として図書館をより有効に活用できるようにする必要がある。

I R本部 本部長
学長 丹羽 利充

2. アンケートの目的

本アンケートは、授業アンケートとは別に学生の学修状況等の実態を掴み、今後の教育に生かすために昨年度に引き続き実施するものである。

3. アンケート実施期間

令和5年12月4日～12月22日

回答延長期間 令和6年1月9日

*看護学部は令和11月6日から回答開始

4. アンケート対象者数と回答率

大学全体	1年生	2年生	3年生	4年生	合計・ 回答率
対象者	215	240	198	167	820
回答者	206	206	145	128	685
回答率	95.8%	85.8%	73.2%	76.6%	83.5%

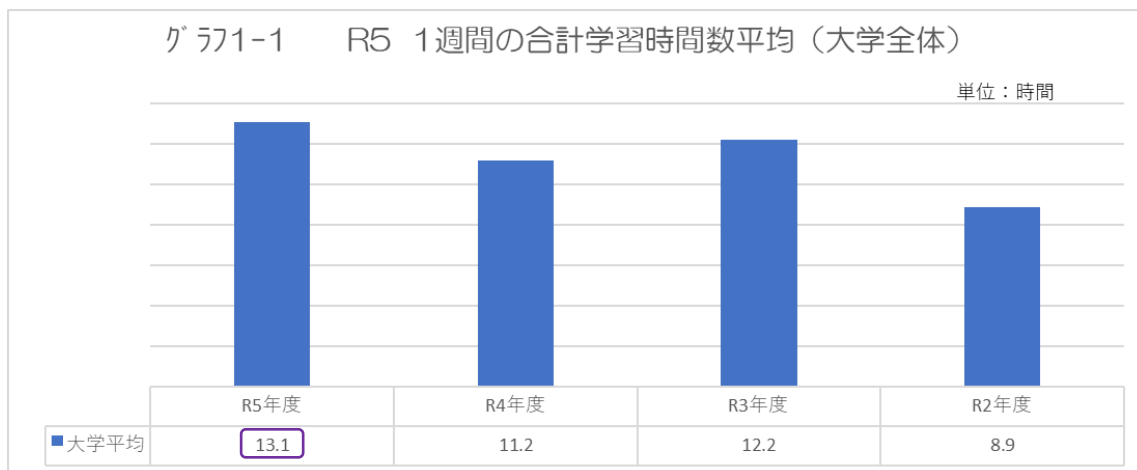
健康栄養	1年生	2年生	3年生	4年生	合計・ 回答率
対象者	38	33	44	16	131
回答者	34	33	19	10	96
回答率	89.5%	100%	43.2%	62.5%	73.3%

看護	1年生	2年生	3年生	4年生	合計・ 回答率
対象者	103	134	94	94	425
回答者	103	117	75	87	382
回答率	100%	87.3%	79.8%	92.6%	89.9%

医療科学	1年生	2年生	3年生	4年生	合計等
対象者	74	73	60	57	264
回答者	69	56	51	31	207
回答率	93.2%	76.7%	85.0%	54.4%	78.4%

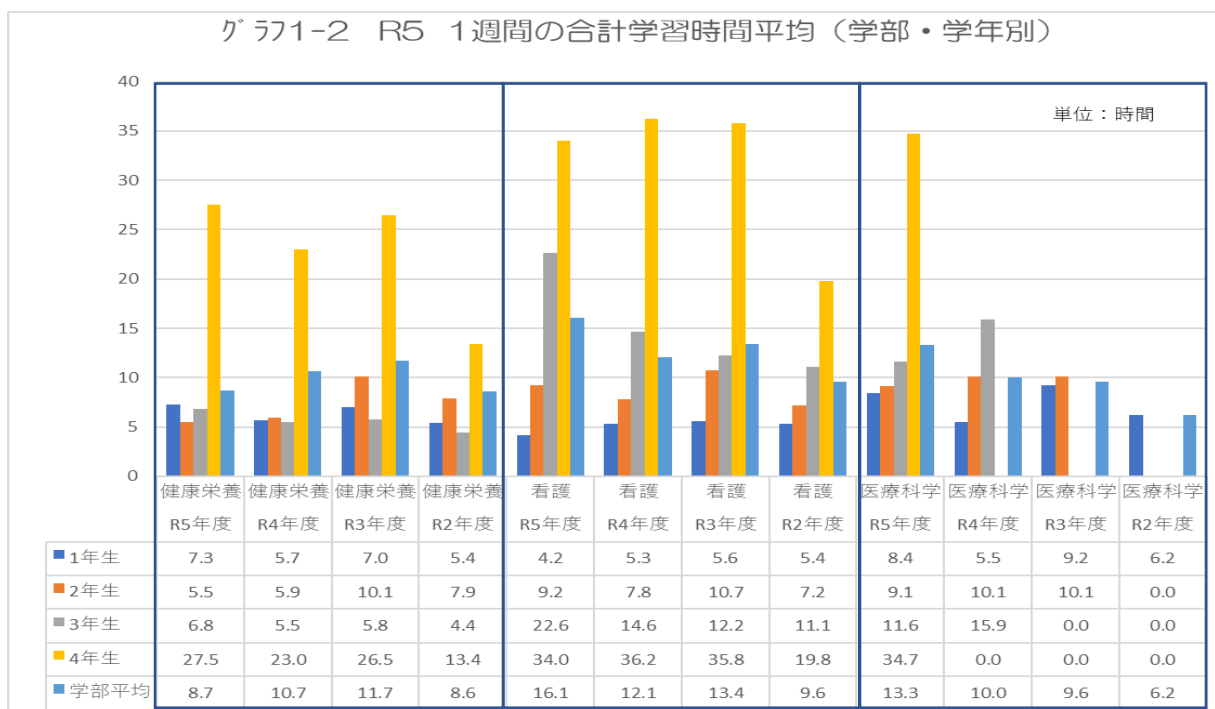
5. 大学全体のアンケート結果

問1 授業の予習・復習等（実習記録・課題・レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）に使った1週間の合計学習時間を記入してください。



グラフ 1-1 のとおり、大学全体の 1 週間の合計学習時間を年度ごとに比較してみると令和 5 年度が最高値の 13.1 時間となっている。これは、今年度より設問の中で学習時間の中には実習記録、課題も含まれることを明記した影響もあるかもしれない。文部科学省の令和 4 年度「全国学生調査」結果では、大学生の「予習・復習・課題」など授業に関する学習は 1 週間で 5 時間以内が 75%となっている。ただし、国家試験学習や卒業論文等の学習は含まれていない。

学習時間を年度別に学部・学年別で比較するとグラフ 1-2 のとおりとなる。

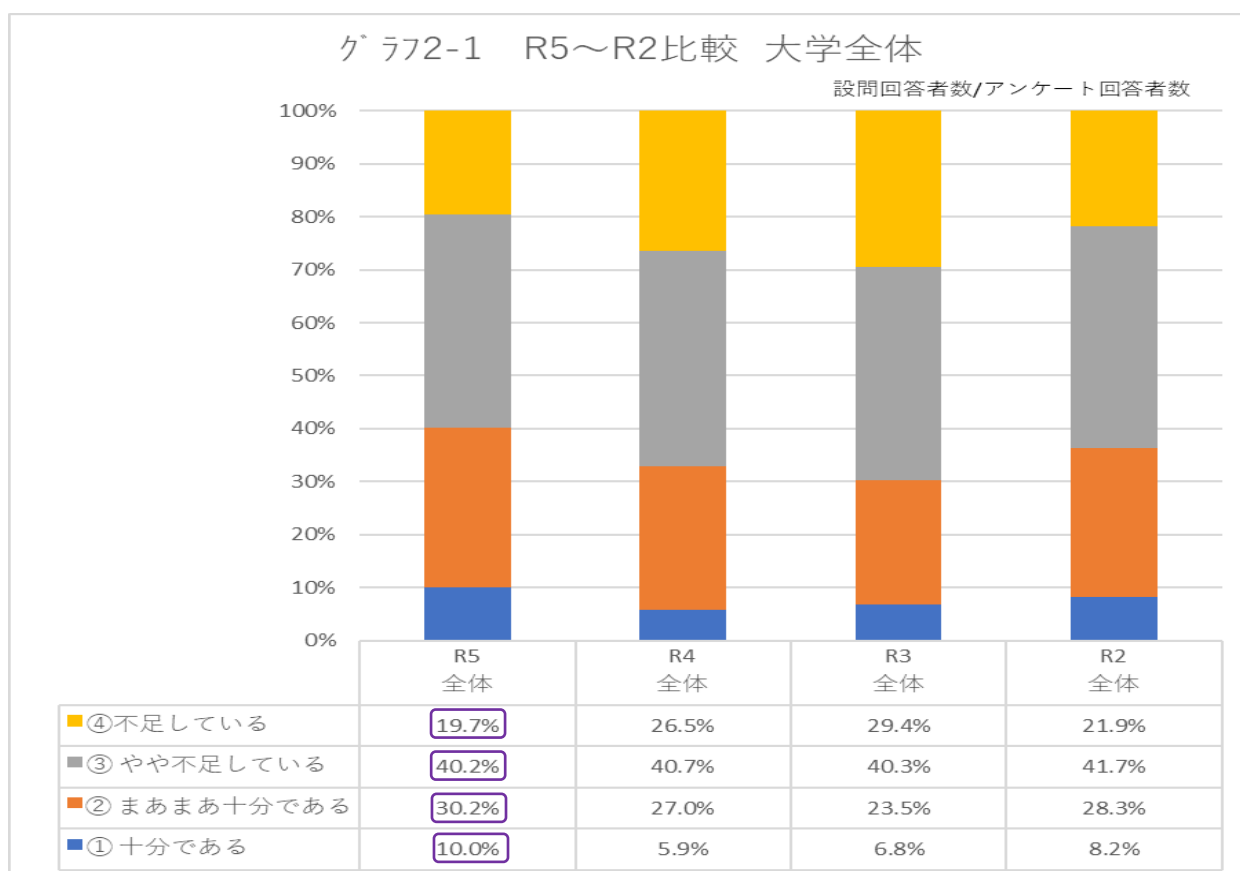


やはり、各学部とも国家試験対策学習、卒業研究等の発表等があるので、4年生が最も学習時間が多くなっている。完成年度を迎えた医療科学部も4年生の学習時間が圧倒的に他学年を上回っている。

次に3年生が4年生との差は大きい学習時間が多くなっているが、気になるのは健康栄養学部の3年生だけは、1,2年生の学習時間を下回ることが多いことである。この点の改善が国家試験の合格率の向上に結びつくことを期待したい。

健康栄養学部の3年生は今年度においても1年生の学習時間数を下回るが、過去最高の時間数になっているので、やはり今後も上昇することを期待したい。

問2 問1で回答した予習・復習時間等（レポート作成及び国家試験対策の自習を含む）についてどう感じていますか。



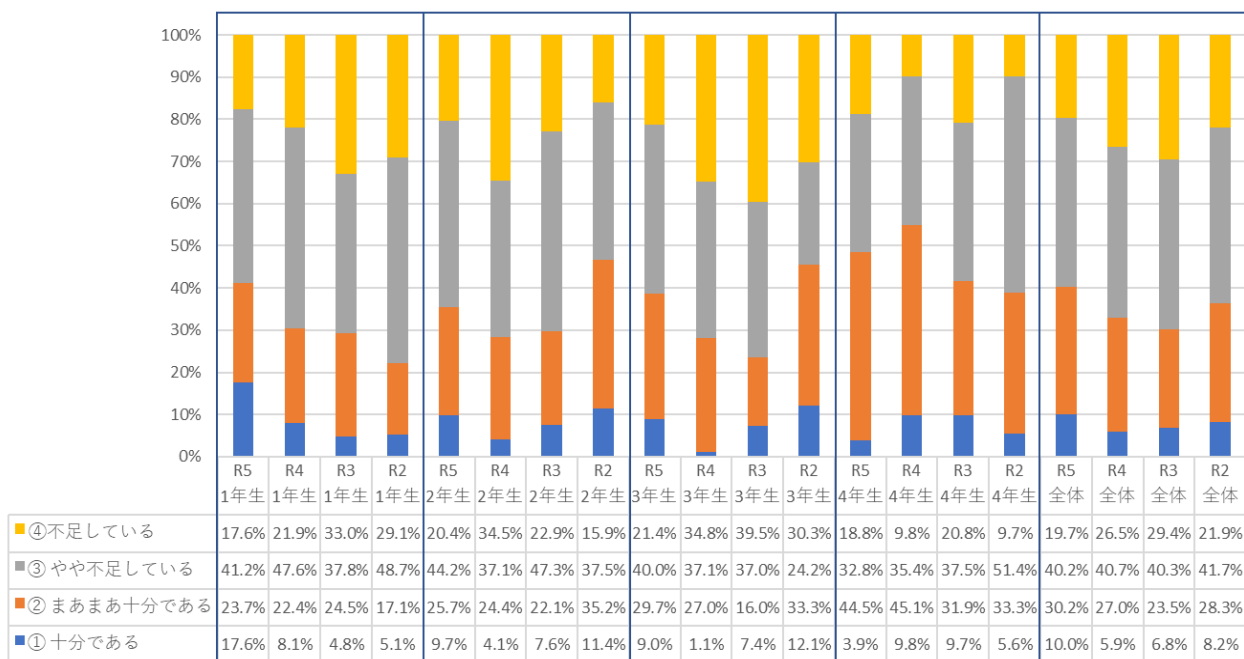
学習時間についての感じ方を大学全体の回答率で見るとグラフ2-1のとおり、回答割合が最も多いのは毎年度「やや不足している」で、令和5年度は40.2%。

次に多いのは「まあまあ十分である」で、令和5年度は30.2%。しかし「不足している」と毎年度大きな差はなく、令和3年度では「不足している」の方が上回っている。「不足している」は、令和5年度は19.7%。「十分である」は、令和5年度で10.0%で、毎年度最も少ない回答率となっている。

4年間を比較してみても、10%を超えるような大きな変化は起きていない。

グラフ2-2 R5～R2比較 学年別

設問回答者数/アンケート回答者数

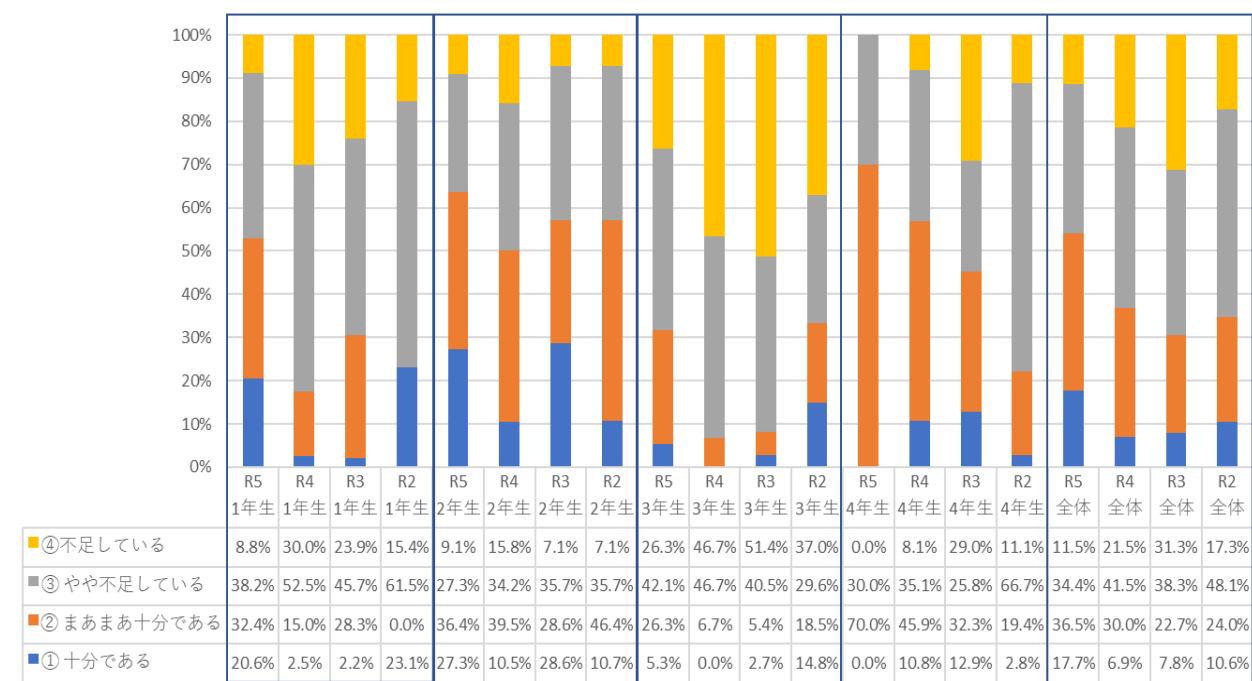


学習時間についての感じ方を学年別で年度比較したのがグラフ 2-2 である。

大学全体で見ると、どの学年も「やや不足している」が最も多いが、学年別でみると令和 4、5 年度の 4 年生、令和 2 年度の 3 年生については、「まあまあ十分である」が「やや不足している」を上回っている。学年別にみると 10%以上の増減が起きる時もある。

グラフ2-3 R5～R2比較 健康栄養

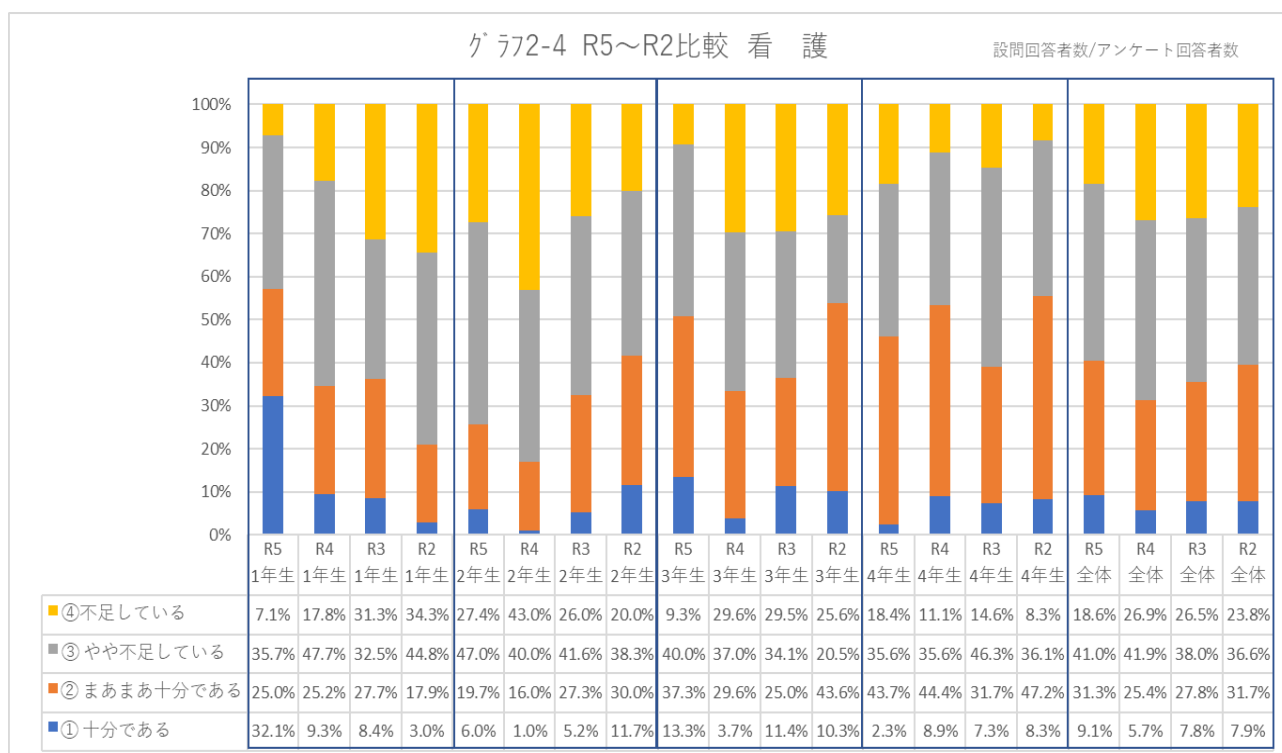
設問回答者数/アンケート回答者数



グラフ 2-3 は、健康栄養学部の学生の学習時間についての感じ方を学年別で比較したグラフである。

グラフの縦棒の割合を見てもわかるとおり、「不足している」、「やや不足している」と強く感じているのは3年生である。ただし、令和4年度と比較すると「まあまあ十分である」、「十分である」が増加してきている。

気になるのは4年生で、「不足している」、「やや不足している」が合わせて見ると年度を追うごとに減少してきて、令和5年度は「まあまあ十分である」が、70%と過年度と比べても突出した割合となっていることである。この4年生は、令和4年度の3年生であり、比較すると「不足している」が46.7%から0%に減少、「やや不足している」が46.7%から30.0%に減少している。この学生達は2年生から3年生になった時のアンケートでは、「不足している」、「やや不足している」が大幅に増えているので、回答者数が少ないと言えども、この変化は何が原因なのか掘っておく必要はあると思われる。



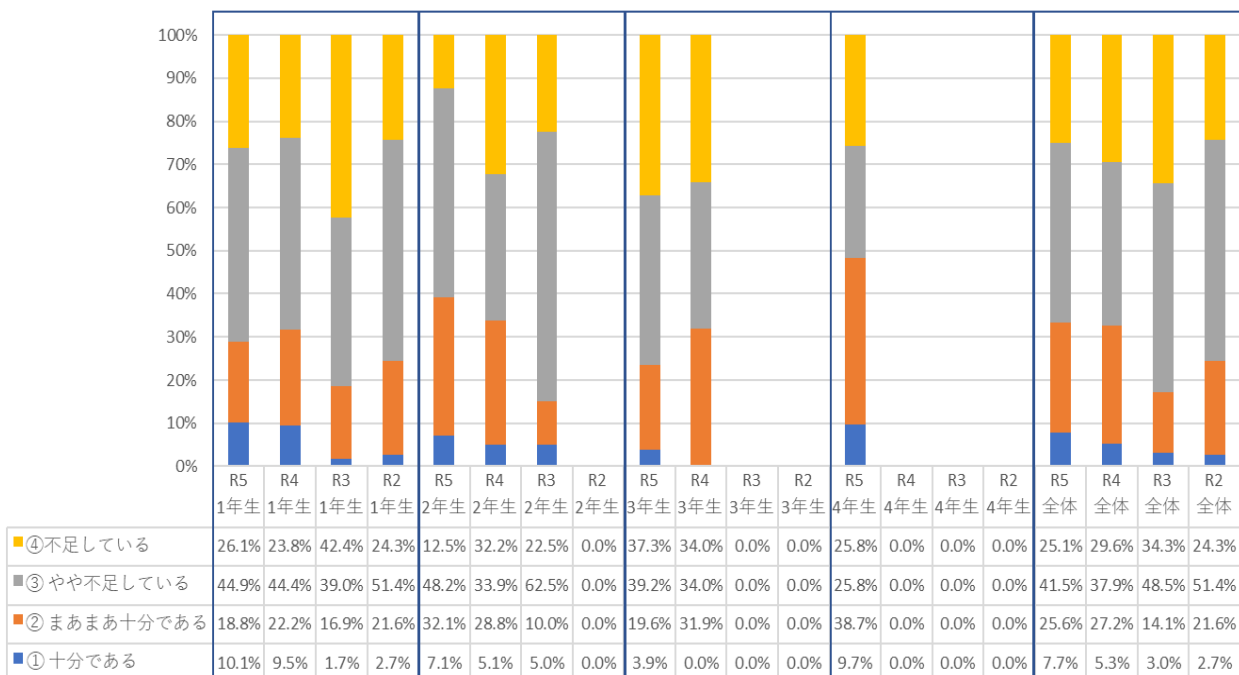
グラフ2-4は、健康栄養学部の学生の学習時間についての感じ方を学年別で比較したグラフである。

看護学部では、1年生の回答結果において、「十分である」と回答した学生の割合が昨年度の9.3%から大幅に増え32.1%になっていることが特徴的である。「まあまあ十分である」が大きな変化が無いのに「十分である」だけが大きく変化している。当然の結果として「不足している」、「やや不足している」と回答した学生が減少し、「不足している」は、昨年比で10%以上減少している。参考までに記載しておく、1年生の1週間の学習時間は、昨年度が5.3時間で、今年度は4.2時間である。

看護学部の1年生の回答結果は、令和2年度の本アンケート開始以来、「十分である」と回答する学生の割合が上昇傾向にあり、今後の動向を注視していくことが必要と思われる。

グラフ2-5 R5～R2比較 医療科学

設問回答者数/アンケート回答者数



グラフ 2-5 は、医療科学部の学生の学習時間についての感じ方を学年別で比較したグラフである。

完成年度を迎えた医療科学部について、全体で見ると令和 3 年度の以降、「十分である」、「まあまあ十分である」の割合が増加し、「不足している」が減少する傾向にある。

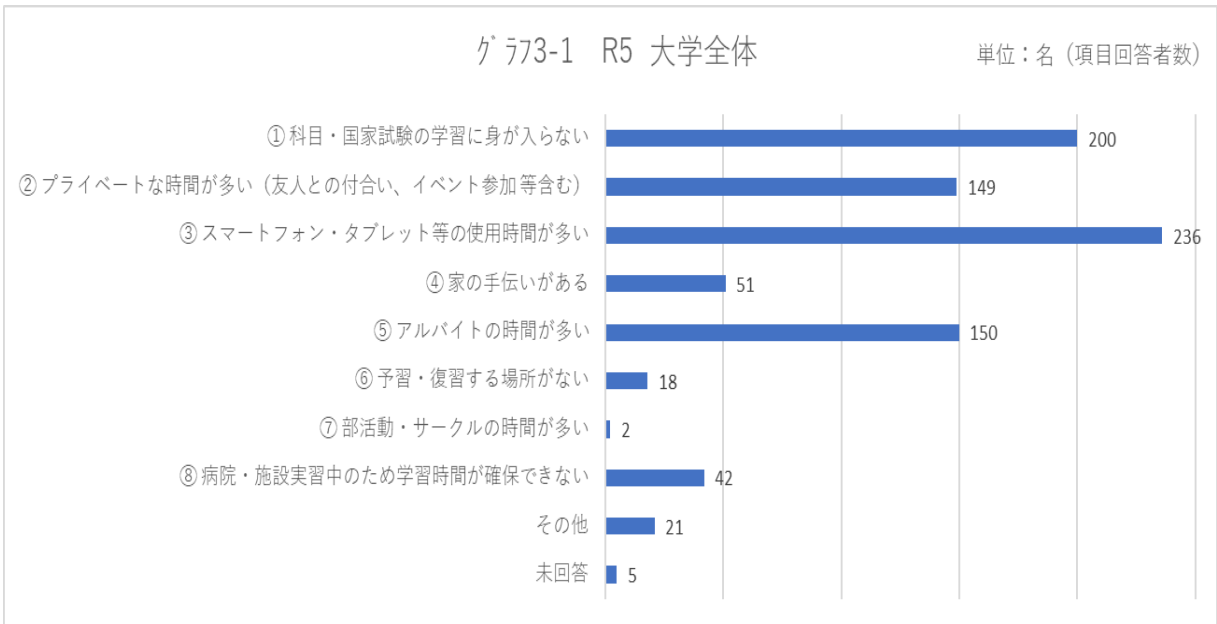
その傾向は、同じように 1・2 年生で現れている。

1 年生で「十分である」と回答した学生の中には、1 週間の学習時間が 5 時間以内の学生も何名かいるので、予習・復習について理解を深めてもらう必要があると考えられる。

参考までに、過去 4 年間の学年別 1 週間の平均学習時間を敬愛しておくとして 1 年生の 1 週間の学習時間は、隔年で増減を繰り返し、4 年間の平均で 7.3 時間。2 年生は 3 年間の平均で 9.8 時間、3 年生は 2 年間の平均で 9.2 時間、初めての 4 年生は 34.7 時間となっている。

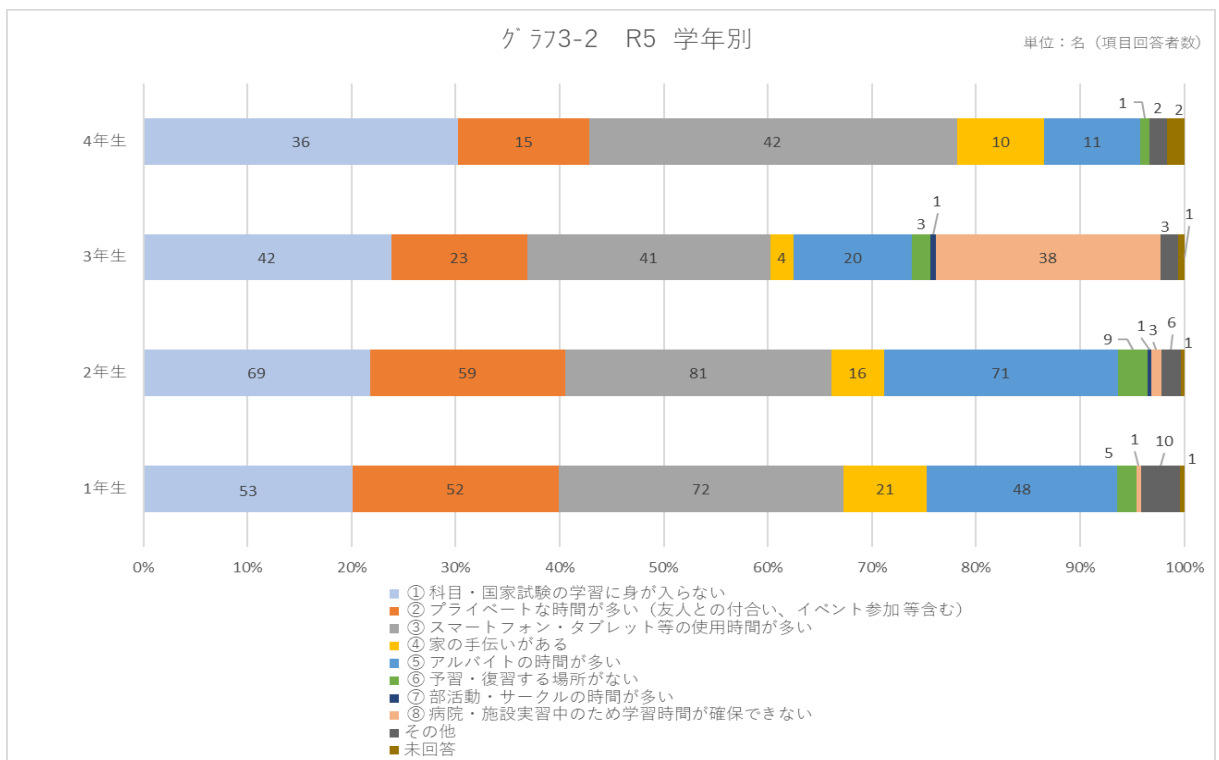
問3 問2で④不足している ③やや不足している と回答した人は、不足している原因は何でしょうか。(複数回答可)

*昨年度から、「④不足している」、「③やや不足している」と回答した学生全てに回答を求めた。



問2で、④不足している ③やや不足している と回答した学生の、不足している原因は回答数から見ると多いのは、グラフ3-1のとおり1位が「③ スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い」、2位が「① 科目・国家試験の学習に身が入らない」、3位が「⑤ アルバイトの時間が多い」、4位が「② プライベートな時間が多い (友人との付き合い、イベント参加 等含む)」となった。

この結果を学年別で見るとグラフ3-2のようになる。



その他の回答は、次のとおりである。

管理栄養学部 2 年生 「通学時間が長くて時間が取れない」

看護学部 1 年生 「一人暮らしでやることいっぱいある」、「課題に追われていることが多い」、「自動車学校」、「不安、より良い学習方法を模索中」、「何をすれば良いかわからない」、「講義終了から帰宅まで時間がかかる」、「自動車学校」、「車校がやばい」

2 年生 「課題が多い、何をしたらいいかわからない」、「勉強と課題が多すぎて何から手をつけたらいいかわからない」、「授業が多い」、「時間がかかりすぎた」、

3 年生 「睡眠時間が長い」、「距離が遠い」

4 年生 「単純にやり足りない」、「睡眠」、

医療科学部 1 年生 「やることが多い」、「片道 2 時間の通学時間が大きい」

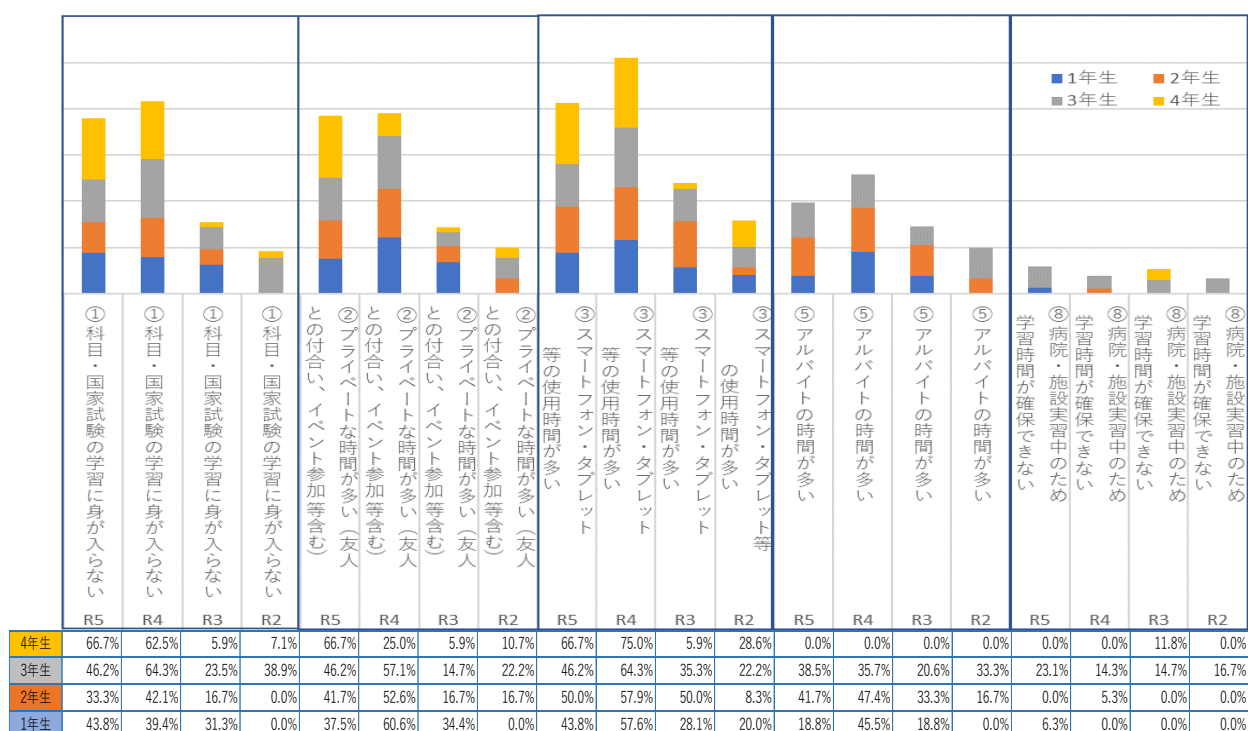
2 年生 「家に帰った瞬間眠たい」、

3 年生 「集中できる時間が短すぎかつ、次集中できる時間までが長い」

大学全体の結果と同じように、全学年回答数の多いのは、「① 科目・国家試験の学習に身が入らない」、「② プライベートな時間が多い（友人との付き合い、イベント参加 等含む）」、「③ スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い」、「⑤ アルバイトの時間が多い」となる。特徴的なのは 3 年生は「⑧ 病院・施設実習中のため学習時間が確保できない」が 3 位の回答数になっていることである。

各学部・学年別に回答数の多い設問と特徴的な設問を年度別でグラフ化したものは次のとおりである。

グラフ3-3 R5～R2年度比較 健康栄養 単位：％（項目回答者数/設問対象者数）

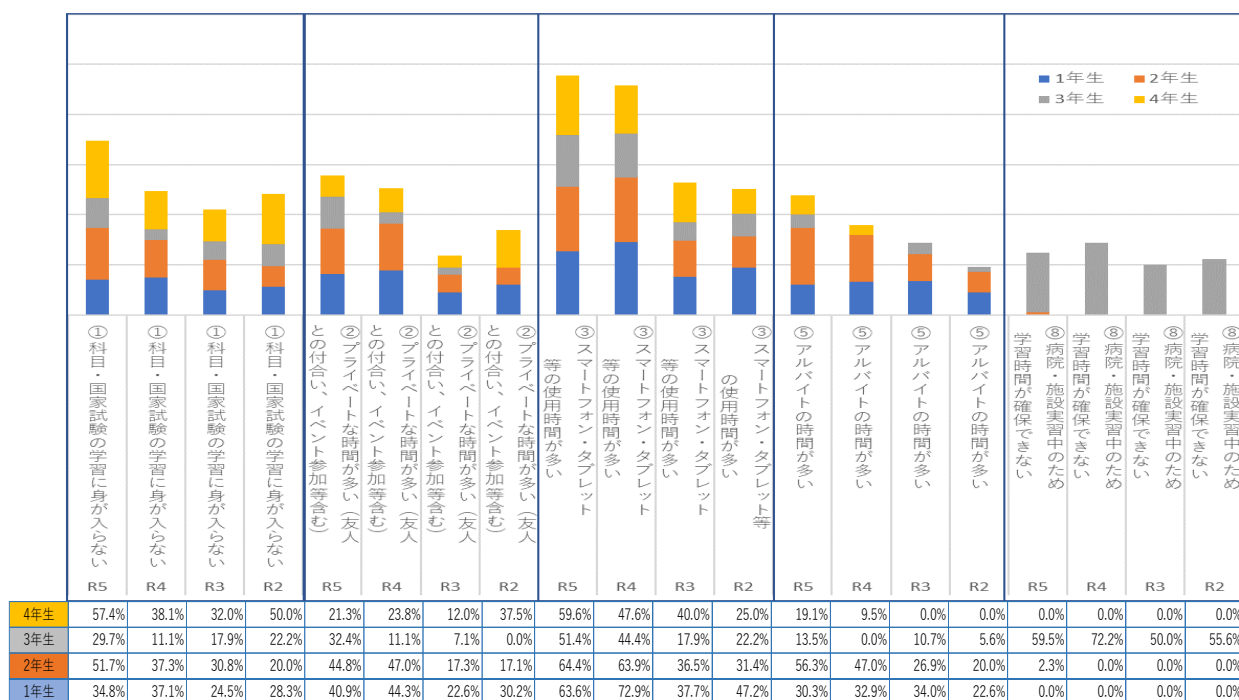


健康栄養学部では、グラフ 3-3 のとおり昨年度と比べ「③ スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い」との回答割合は、全学年で減少傾向にある。

「① 科目・国家試験の学習に身が入らない」は、1、4 年生で上昇傾向。「② プライベートな時間が多い（友人との付き合い、イベント参加 等含む）」は、4 年生で上昇傾向。「⑤ アルバイトの時間が多い」は、3 年生で上昇傾向にある。

特徴的な設問である「⑧ 病院・施設実習中のため学習時間が確保できない」は、3 年生で昨年度から 8.8% 上昇している。

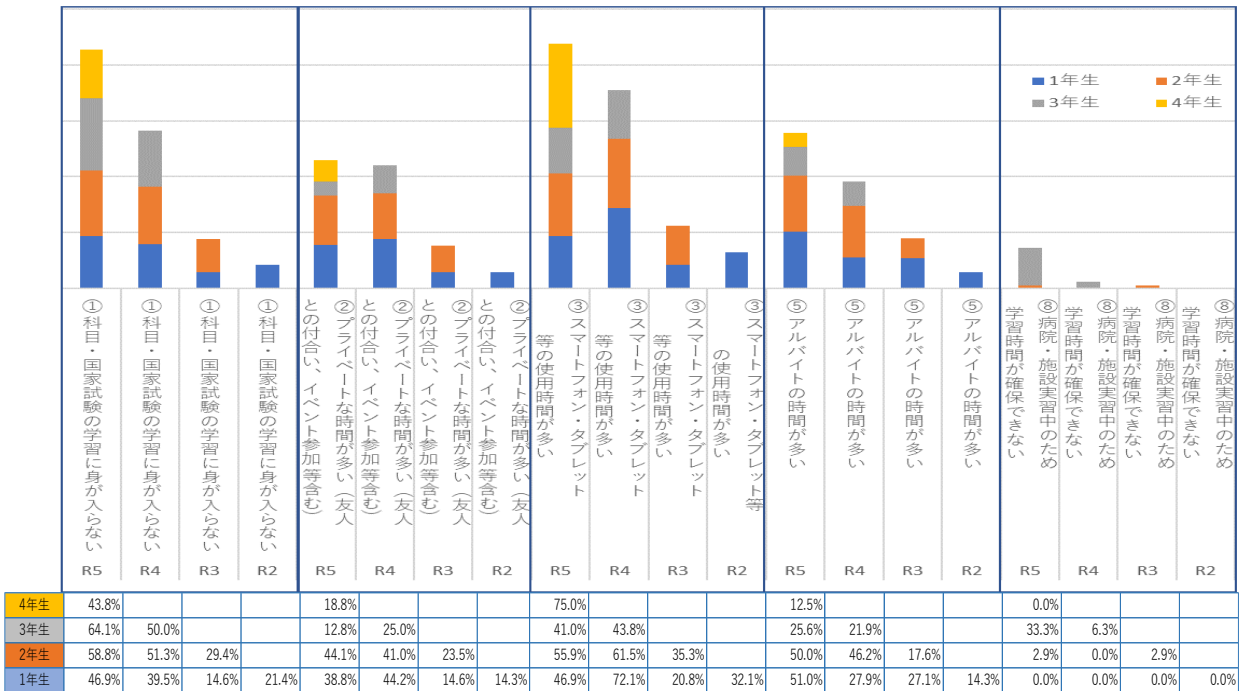
グラフ 3-4 R5～R2 年度比較 看護 単位：%（項目回答者数/設問対象者数）



看護学部では、グラフ 3-4 のとおり昨年度と比べ「① 科目・国家試験の学習に身が入らない」との回答割合は、2、3、4 年生で上昇傾向にあり、4 年生は昨年度と比べ 19.3 ポイント上昇している。「② プライベートな時間が多い（友人との付き合い、イベント参加 等含む）」は、3 年生のみ上昇傾向。「③ スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い」は、3、4 年生で上昇傾向。「⑤ アルバイトの時間が多い」は、2、3、4 年生で上昇傾向。この「⑤ アルバイトの時間が多い」との回答で、3、4 年生が上昇傾向にあるのは気にかかるところである。

特徴的な設問である「⑧ 病院・施設実習中のため学習時間が確保できない」は、3 年生がアンケート開始以来 4 年度間、設問回答者が 50% 以上学習時間不足の理由に上げている。

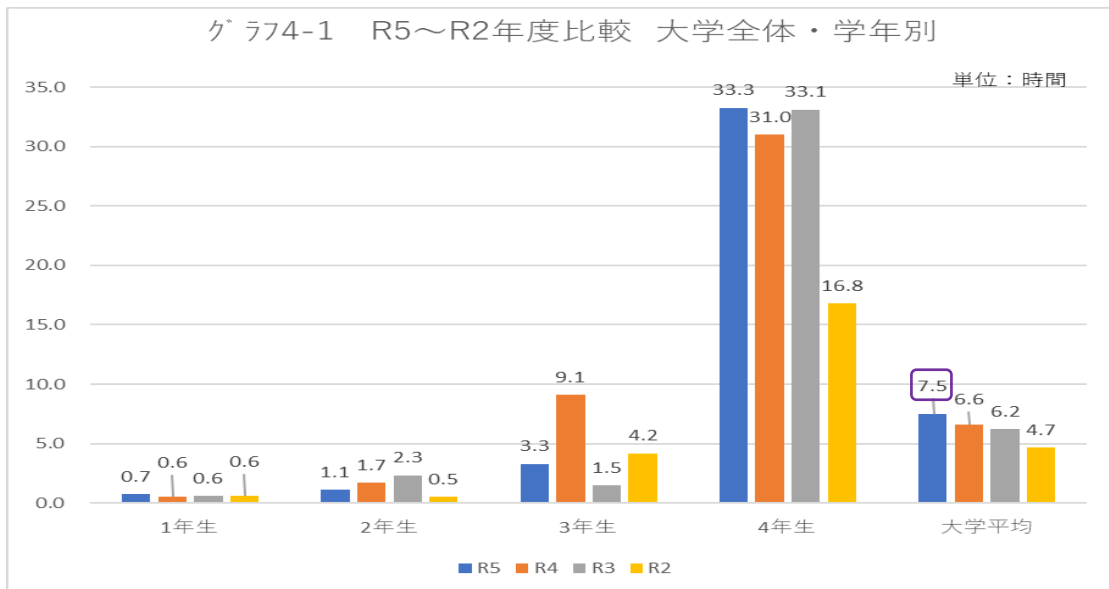
グラフ3-5 R5～R2年度比較 医療科学 単位：% (項目回答者数/設問対象者数)



医療科学部では、4年生は完成年度を迎えたが過去比較はできない。他学年は、グラフ3-5のとおり昨年度と比べると「① 科目・国家試験の学習に身が入らない」は、1、2、3年生で上昇傾向。「② プライベートな時間が多い（友人との付き合い、イベント参加 等含む）」は、3年生のみ10%以上減少。「③ スマートフォン・タブレット等の使用時間が多い」は、減少傾向にあるが4年生が75.0%と高い値となっている。「⑤ アルバイトの時間が多い」は、全体として減少傾向にある。

特徴的な設問である「⑧ 病院・施設実習中のため学習時間が確保できない」は、3年生で昨年度に比べ27.0%上昇と大きく変化した。

問4 問1で回答した学習時間の内、国家試験対策の学習に使った1週間の合計時間を記入してください。

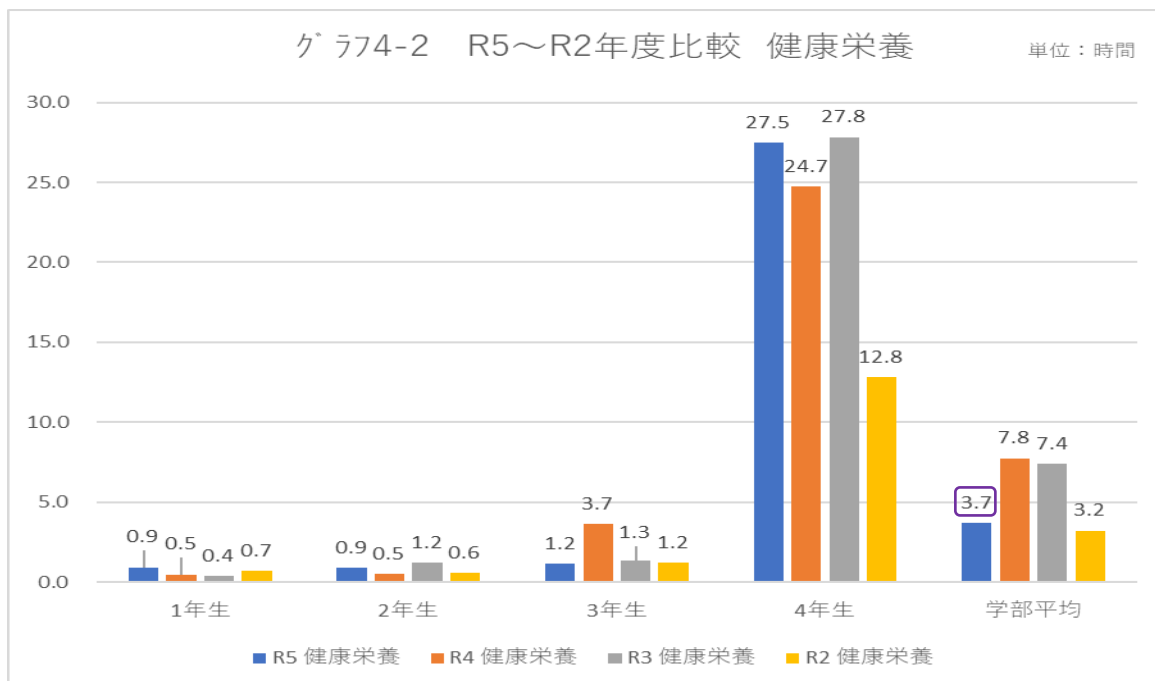


グラフ 4-1 のとおり**国家試験対策の学習に使った1週間の合計時間は、令和5年度は、大学全体平均で7.5時間**であった。

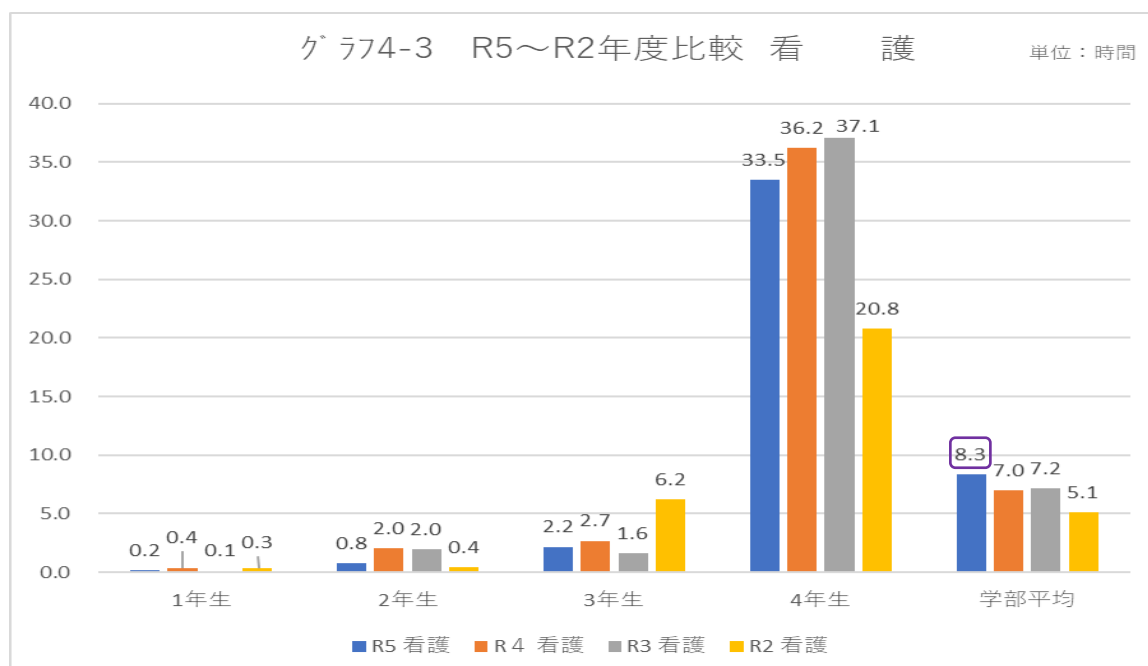
令和2年度のアンケート調査開始以来、毎年度上昇してきている。グラフの縦棒部分が現しているとおり、平均値を上昇させているのは4年生の時間数である。

気にかかるのは、3年生が減少、増加と隔年減少を起こしていることと、2年生の時間数が年度を追うごとに減少していることである。

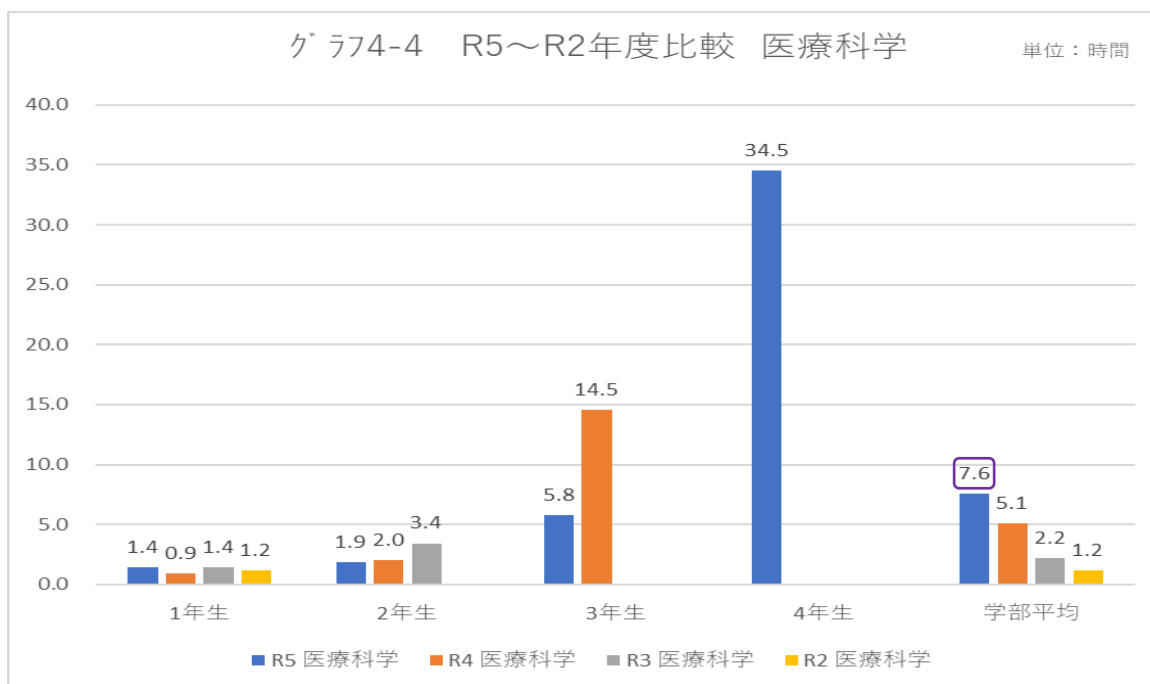
各学部・学年別に時間数を年度別にグラフ化したものは次のとおりである。



健康栄養学部では、グラフ 4-2 とおり、学部平時間数が減少してしまっている。この要因となっているのは3年生の時間数の影響もある。



看護学部では、グラフ 4-3 のとおり学部全ての学年で時間数が減少している。4年生の時間数が減少傾向にあることは気にかかるところである。



医療科学部では、グラフ 4-4 のとおり学部全体では完成年度である今年度まで毎年度合計時間数が増えていくので、平均時間数は上昇してきている。比較できる年度だけを見ていくと、2、3年生は減少傾向にある。

学年別に見ると、3年生の時間数が大きく減少していることが気にかかる。

時間数「0」と回答した学生は下表のとおり。

健康栄養	回答者数	0回答数	割合	看護	回答者数	0回答数	割合	医療科学	回答者数	0回答数	割合
1年生	34	23	67.6%	1年生	103	94	91.3%	1年生	69	38	55.1%
2年生	33	13	39.4%	2年生	117	79	67.5%	2年生	56	24	42.9%
3年生	19	8	42.1%	3年生	75	40	53.3%	3年生	51	11	21.6%
4年生	10	0	0.0%	4年生	87	1	1.1%	4年生	31	0	0.0%
合計	96	44	45.8%	合計	382	214	56.0%	合計	207	73	35.3%

1年生では、多くの学生が「0」回答となっている。回答割合が最も少なかった医療科学部でも55.1%、38名の学生が「0」回答である。

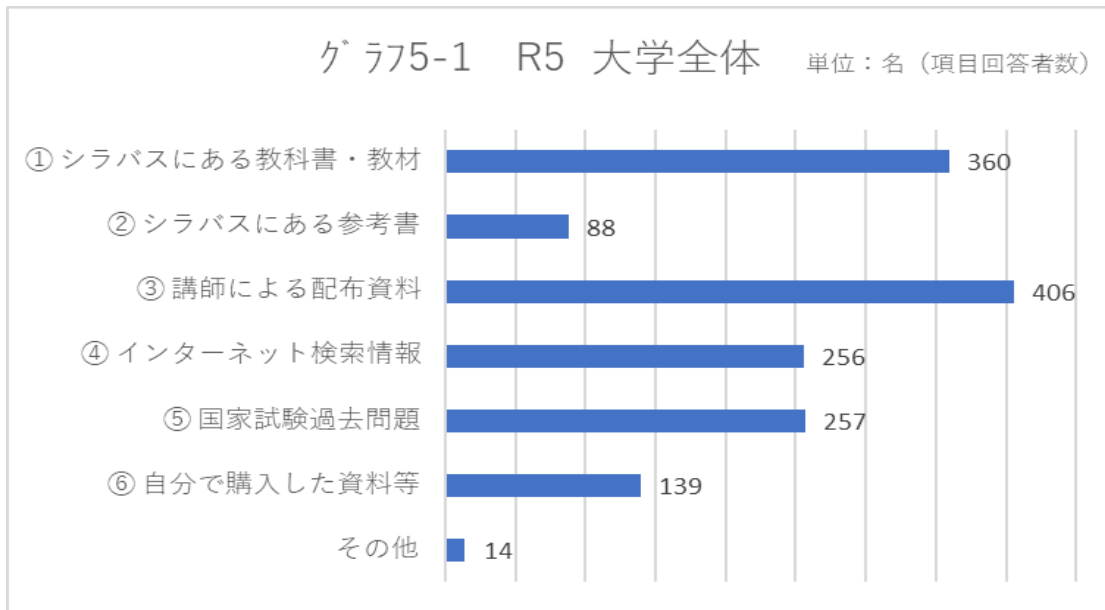
2年生では、最低回答数の管理栄養学部で39.4%、13名の学生が「0」回答。

3年生では、健康栄養学部42.1%、8名、看護学部53.3%、40名、医療科学部21.6%、11名が「0」回答。

4年生では、1名しか「0」回答はない。

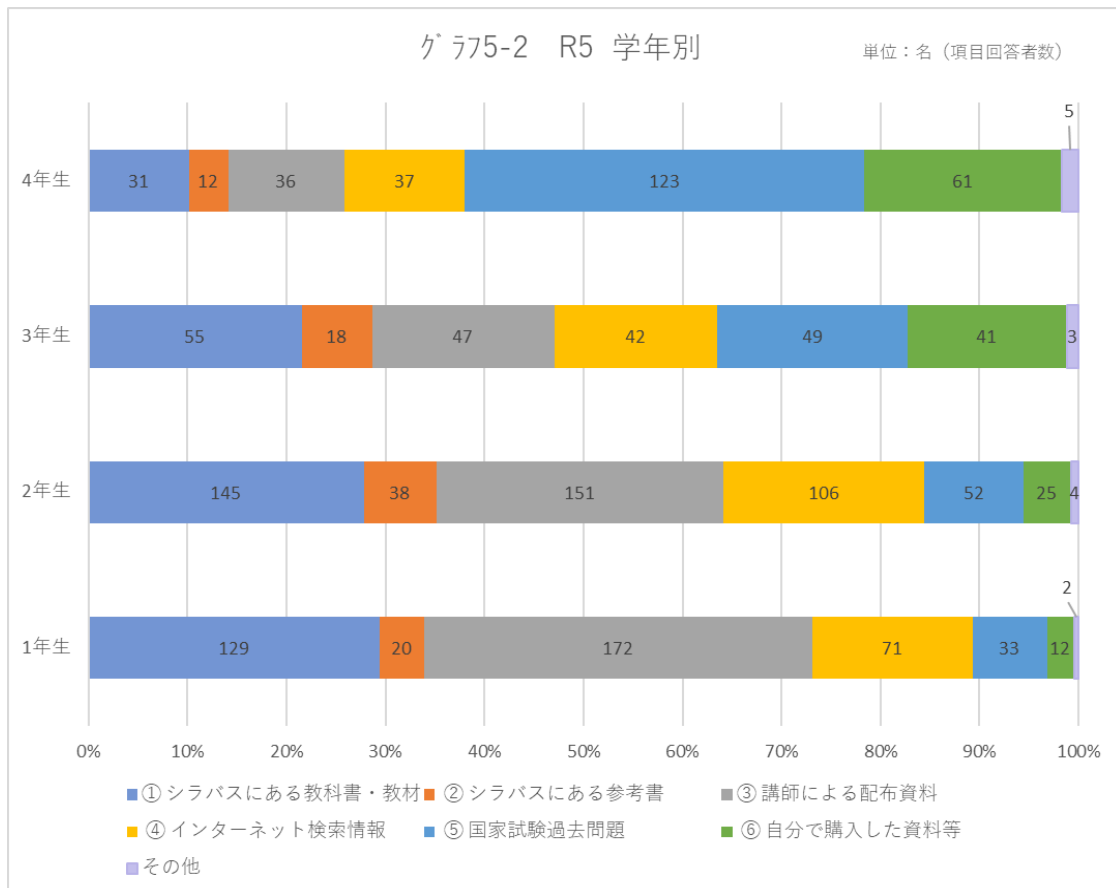
3年生の「0」回答が多く感じるので、授業の課題や臨地実習でなかなか時間が取れないとするならば、対応策を検討していく必要もあると思われる。

問5 予習・復習に用いる教材はどれですか。(複数回答可)



予習・復習に用いる教材は、グラフ5-1のとおり最も回答数が多かったのは「③ 講師による配布資料」回答者数406名であった。

続くのが、「① シラバスにある教科書・教材」回答者数360名で、「⑤ 国家試験過去問題」、「④ インターネット検索情報」が回答者数250名以上で続いている。この結果を学年別で見るとグラフ5-2のようになる。



1 年生では、まだ国家試験の学習が主とはならないので、「③ 講師による配布資料」回答者数 172 名と「① シラバスにある教科書・教材」回答者数 145 名が多い。

2 年生では、1 年生と同じ項目で回答者数が多いが、ここに「④ インターネット検索情報」回答者数 106 が加わってくる。

3 年生では、国家試験学習の割合が多くなっていくので、さらに「⑤ 国家試験過去問題」が 2 年生よりも増えてきて回答数 49 名となっている。

4 年生では、国家試験を迎えるので「⑤ 国家試験過去問題」の回答数が 123 名と最も多くなっている。

その他の回答内容は次のとおりである。

看護学部 1 年生「していない」

2 年生「アプリ」、「図書館の資料」

3 年生「Instagram」、「アプリ」、「図書館にある参考書」

4 年生「レビューブック」、「アプリ」、「カンゴールアプリ」、「レビューブック」、「看護ルーアプリ」

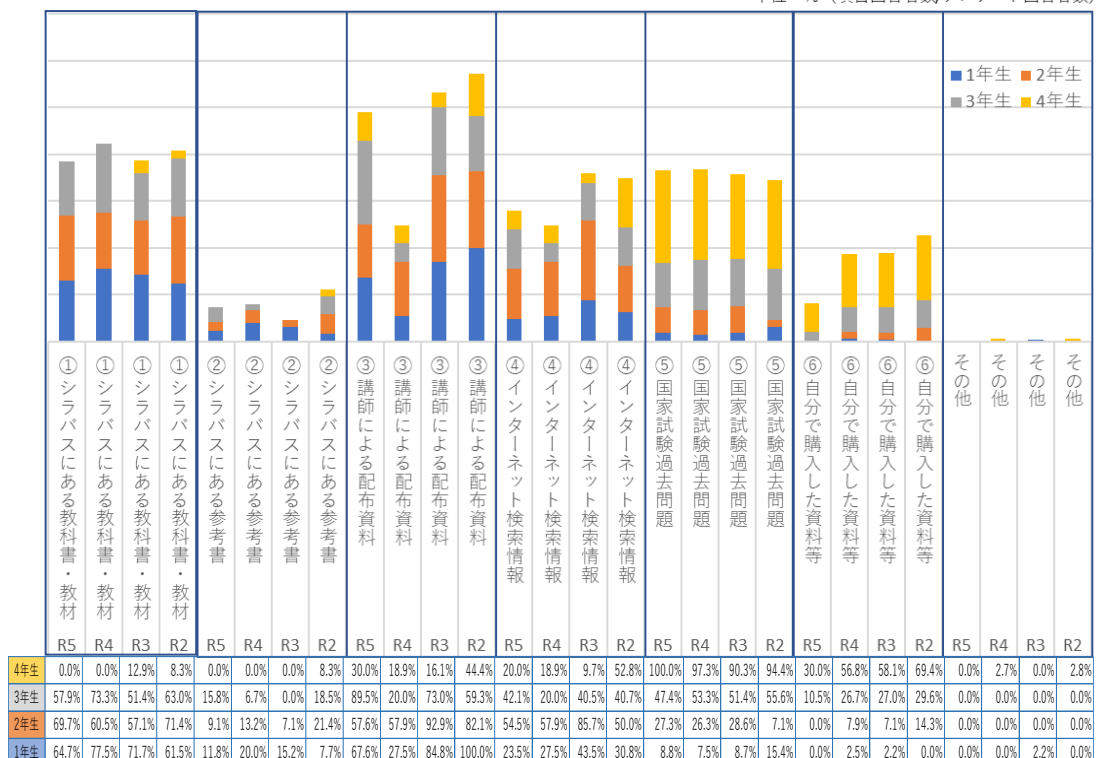
医療科学部 1 年生「姉の使用していた教科書」

2 年生「独学」、「先生が授業中に紹介した参考書」

各学部・学年別に設問への回答率を年度別でグラフ化したものは次のとおりである。

グラフ5-3 R5~R2年度比較 健康栄養)

単位：％（項目回答者数/アンケート回答者数）



健康栄養学部では、グラフ 5-3 のとおり、1 年生では「① シラバスにある教科書・教材」の回答者数が、過去上昇傾向にあったが、令和 5 年度は 64.7%と減少に転じた。また「④ インターネット検索情報」の回答者数が過去比較で最低となった。

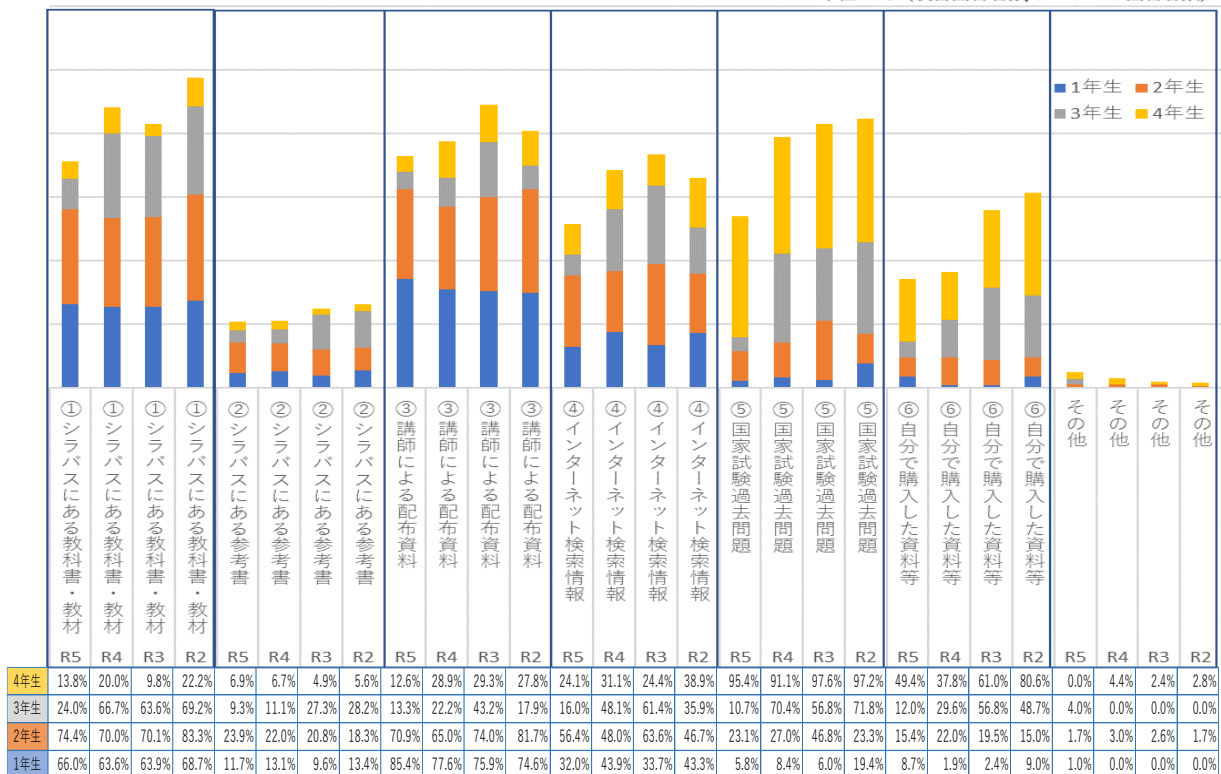
2 年生では、「③ 講師による配布資料」の回答者数が、昨年度の減少数とほとんど変わらず令和 2.3 年度よりも減少したままである。「⑥ 自分で購入した資料等」の回答者数は、0%と過去最低値となった。

3 年生では、「③ 講師による配布資料」の回答者数が、89.5%と過去最高値となった。逆に「⑥ 自分で購入した資料等」の回答者数が 10.5%と過去最低値となった。

4 年生では、「① シラバスにある教科書・教材」の回答者数が、昨年に続き 0%。対照的に「⑤ 国家試験過去問題」の回答者数が 100%と過去最高値となった。

グラフ 5-4 R5～R2 年度比較 看護

単位：%（項目回答者数/アンケート回答者数）



看護学部では、グラフ 5-4 のとおり、1 年生では「③ 講師による配布資料」の回答者数が 85.4%と過去比較で最高値となり、他学年と比較しても高くなっている。

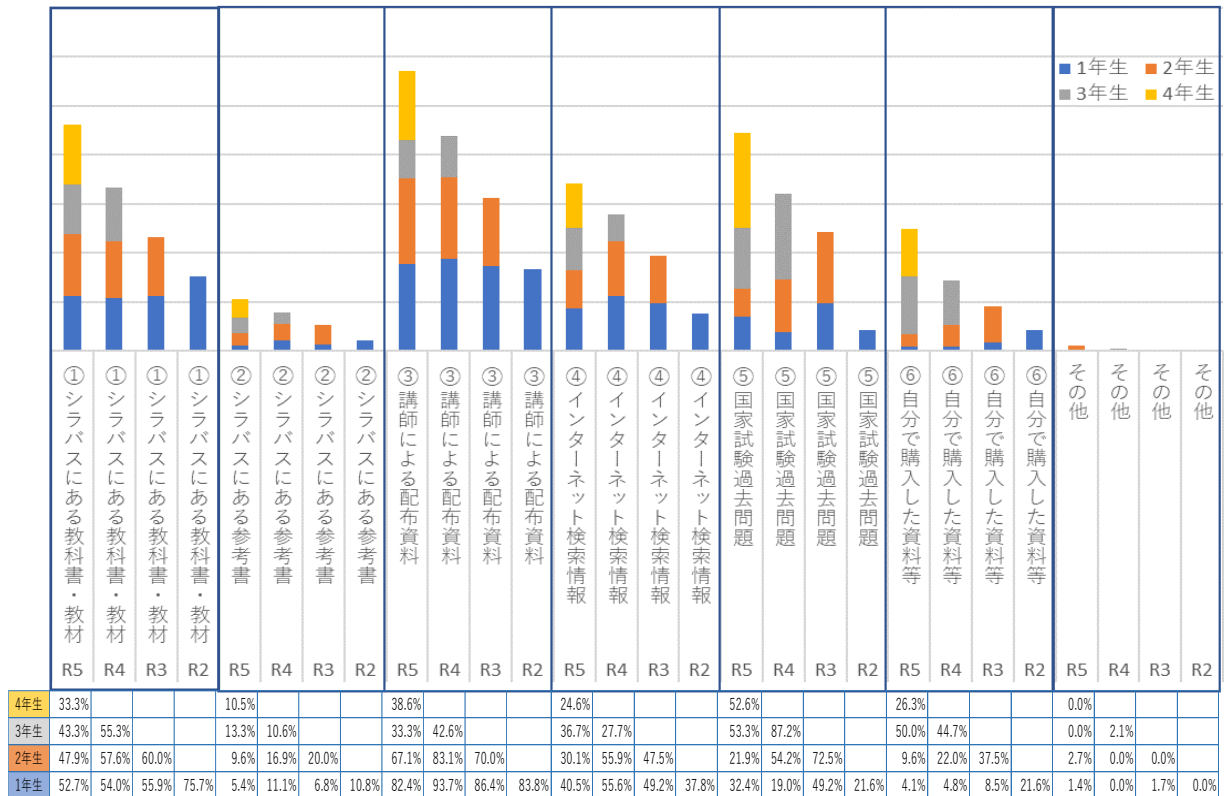
2 年生では、「① シラバスにある教科書・教材」74.4%、「② シラバスにある参考書」23.9%、「④ インターネット検索情報」56.4%が過去比較最高値で、他学年と比較しても高くなっている。

3 年生は、「① シラバスにある教科書・教材」24.0%、「④ インターネット検索情報」16.0%、「⑤ 国家試験過去問題」10.7%については 20%以上減少し過去比較最低値となっている。

4 年生では、「③ 講師による配布資料」12.6%と「④ インターネット検索情報」24.1%は過去比較最低値。「⑤ 国家試験過去問題」95.4%と「⑥ 自分で購入した資料等」49.4%は、他学年と比較しても高くなっている。

グラフ5-5 R5~R2年度比較 医療科学

単位：%（項目回答者数/アンケート回答者数）



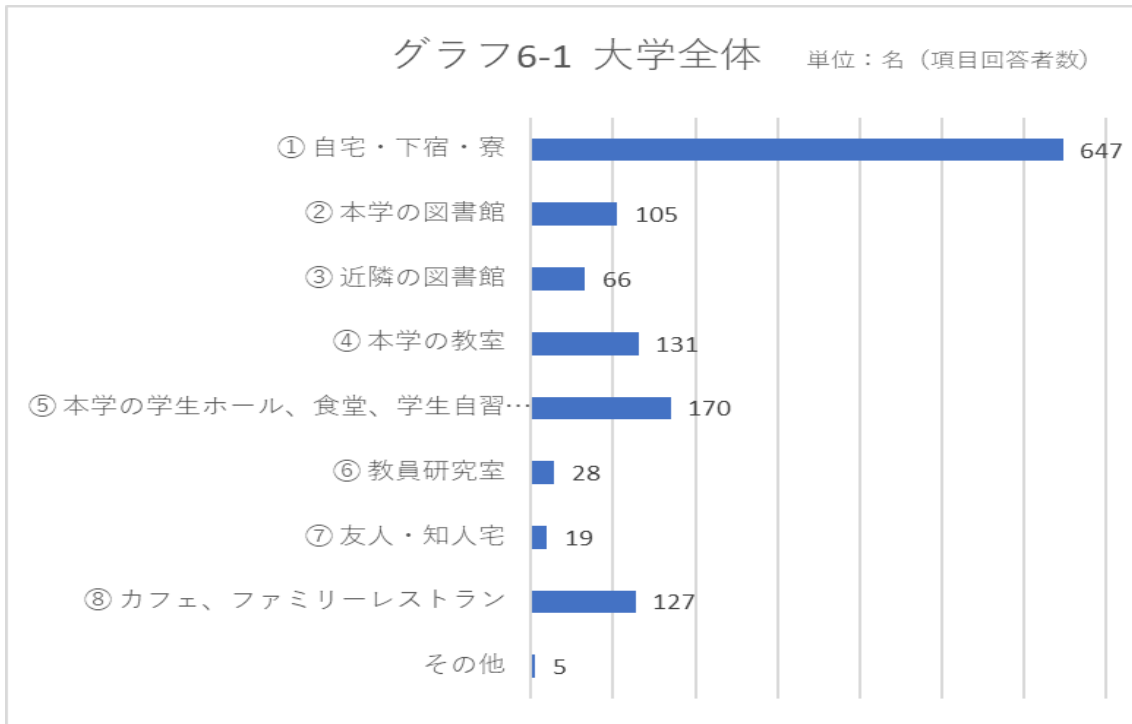
医療科学部では、グラフ5-5のとおり、1年生では「⑤ 国家試験過去問題」の回答者数が32.4%で、昨年度比で10%以上増加している。「③ 講師による配布資料」82.4%と「④ インターネット検索情報」40.5%は、昨年度比で10%以上減少。

2年生では、「その他」を除く全ての回答で割合が減少した。特に「④ インターネット検索情報」30.1%と「⑤ 国家試験過去問題」21.9%は昨年度比で20%以上減少した。

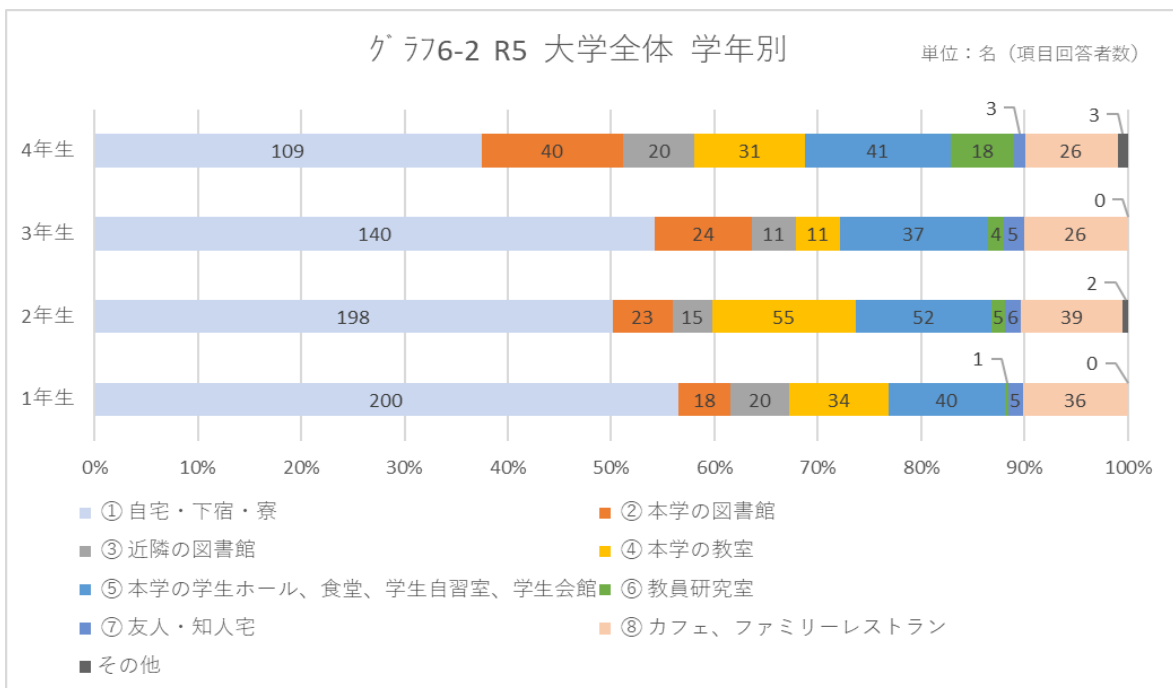
3年生では、「① シラバスにある教科書・教材」43.3%と「⑤ 国家試験過去問題」53.3%が昨年度比で10%以上減少した。「④ インターネット検索情報」36.7%は9%増加した。

4年生では、昨年度まで4年生が在籍していなかったため、健康栄養学部、看護学部の4年生と比較してみると、「① シラバスにある教科書・教材」33.3%は、最も高い割合となっている。「⑤ 国家試験過去問題」については、健康栄養学部が100%、看護学部が95.4%に対して医療科学部52.6%となり低い割合の回答となった。

問6 普段、学習している場所はどこですか。(複数回答可)



普段、学習している所は、グラフ6-1のとおり最も回答数が多かったのは「① 自宅・下宿・寮」回答者数647名であった。3位の「④ 本学の教室」と4位の「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」お順位が入れ代わった以外は、昨年度と順位は同じであった。やはり「② 本学の図書館」の利用率を上げる努力が必要と感じる。この結果を学年別で見るとグラフ6-2のようになる。



どの学年も圧倒的に「① 自宅・下宿・寮」が多いが、「② 本学の図書館」、「⑥ 教員研究室」は、4年生が最も回答者数が多くなっている。

その他の回答内容は次のとおりである。

健康栄養学部 2 年生「バイト先」

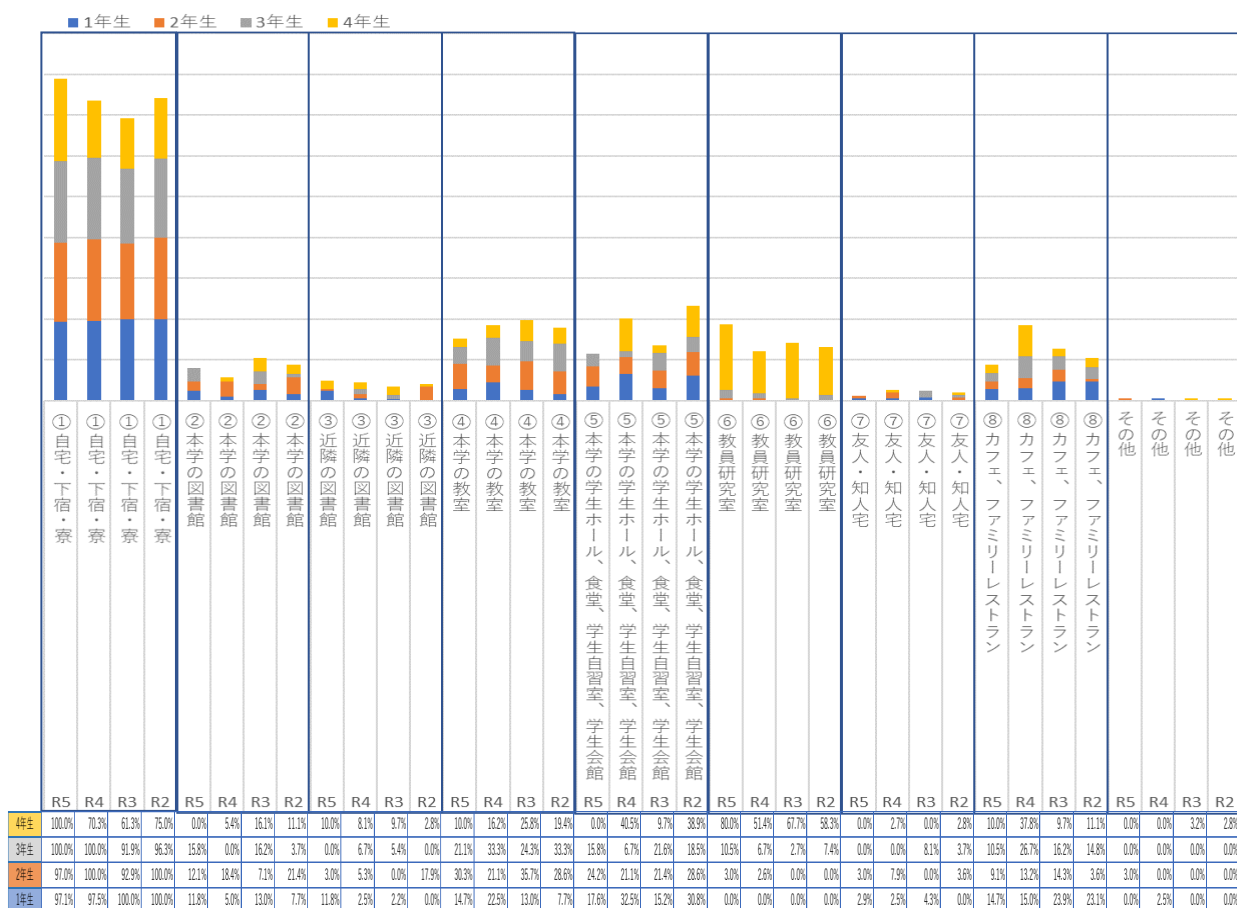
看護学部 2 年生「駅の椅子」

4 年生「電車内」、「アルバイト先」、「東京アカデミー」

各学部・学年別に設問への回答率を年度別でグラフ化したものは次のとおりである。

グラフ6-3 R5~R2年度比較 健康栄養

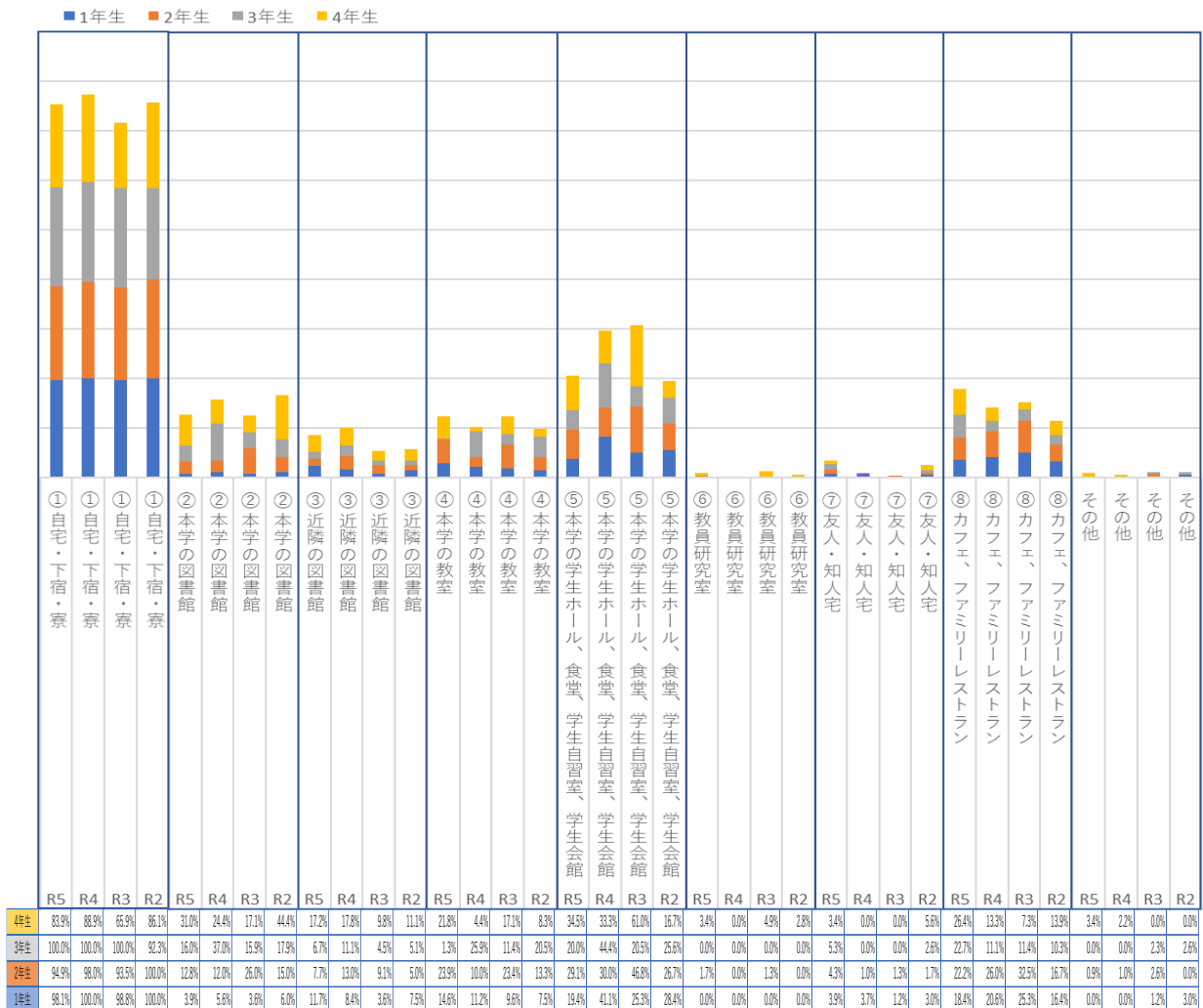
単位：％（設問回答者数/回答者数）



健康栄養学部では、グラフ6-3のとおり、「① 自宅・下宿・寮」は、毎年度最も多い回答率となっている。特に令和5年度は、1、2年生97%以上、3、4年生100%の回答率と高い値となっている。「② 本学の図書館」は、学部全体で隔年現象の回答率となっている。「③ 近隣の図書館」は、学年全体としては微増傾向にある。「④ 本学の教室」は、令和3年以降減少傾向にあり、令和5年度の最高値の2年生でも30.3%。「⑤ 本学の学生ホール、食堂、学生自習室、学生会館」は、各学年一定の利用率はあるが、令和5年度4年生の回答率は0%。「⑥ 教員研究室」は、令和5年度4年生が、対前年度比で回答率が25%以上増加している。「⑦ 友人・知人宅」は、各学年とも回答率が、毎年10%を超えたことがない。「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」は、令和4年度と比較すると全ての学年で減少した。

グラフ6-4 R5～R2年度比較 看護

単位% (設問回答者数/回答者数)



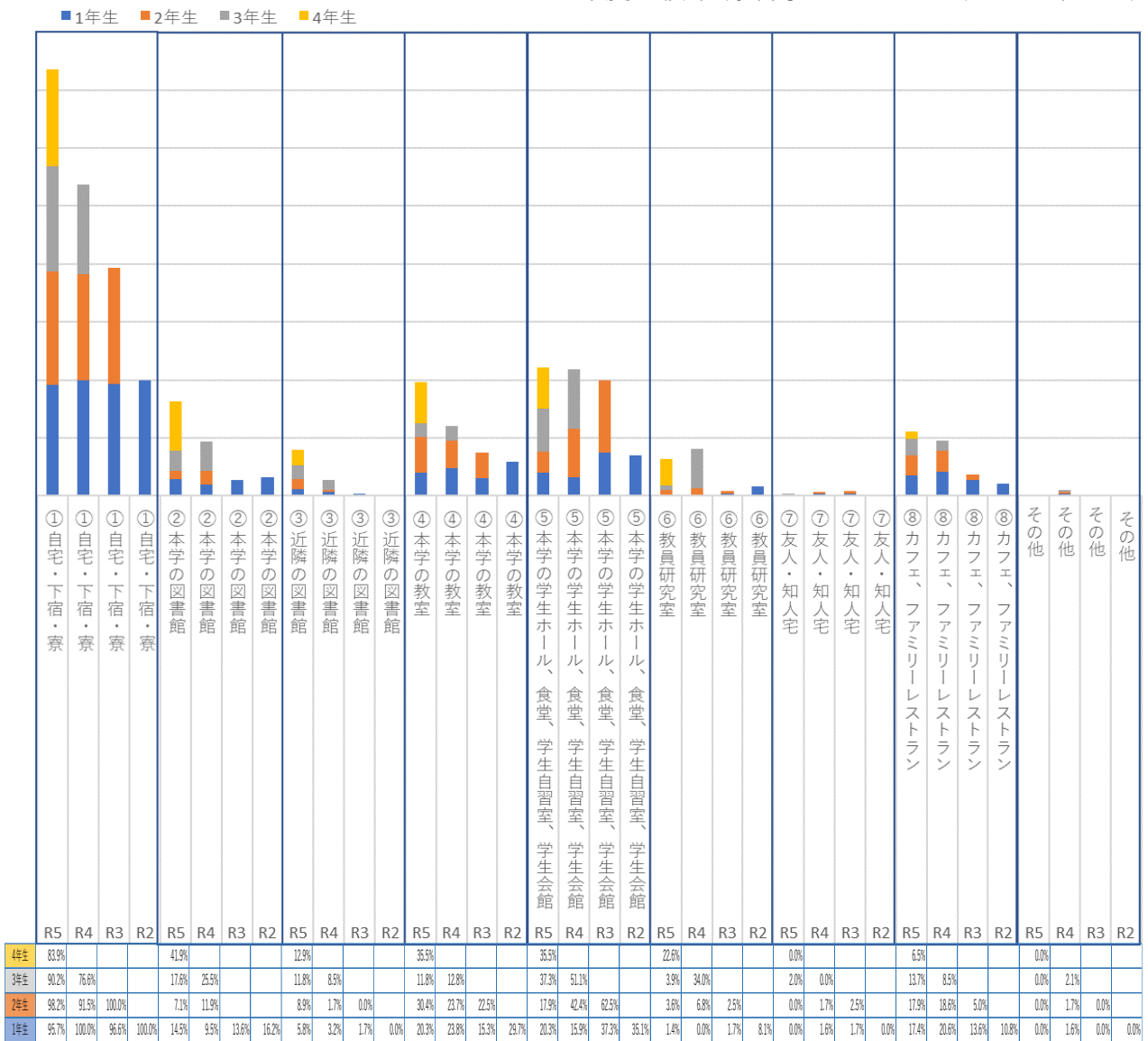
看護学部では、グラフ6-4のとおり、「① 自宅・下宿・寮」は、毎年度最も多い回答率となっている。令和3年度の4年生の65.9%を除けば、全学年、毎年度80%以上の回答率となっている。「② 本学の図書館」は、学部全体で隔年現象の回答率となっている。令和5年度の4年生は、31%と高めの回答率になっている。

「③ 近隣の図書館」は、2～4年生は令和4年度と比べると回答率が維持または減少しているが、1年生は3.3%増えている。「④ 本学の教室」は、学部全体で隔年現象の回答率となっていて、令和5年度は1、2、4年生は回答率が増えているが、3年生は24.6%減り1.3%と大きく減っている。「⑤ 本学の学生ホール、食堂、学生自習室、学生会館」は、学部全体としては減少傾向で、1、3年生は、令和4年度から20%以上回答率が減っている。「⑥ 教員研究室」は、4年生でも5%を超える回答率になったことがなく、これは他学部の4年生と比較すると低い値となっている。

「⑦ 友人・知人宅」は、各学年とも5%を大きく超えたことはない。「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」は、学部全体で隔年現象の回答率となっているが、令和5年度では、他学部よりも回答率が多く、3年生22.7%、4年生26.4%は、過去最高の回答率となっている。

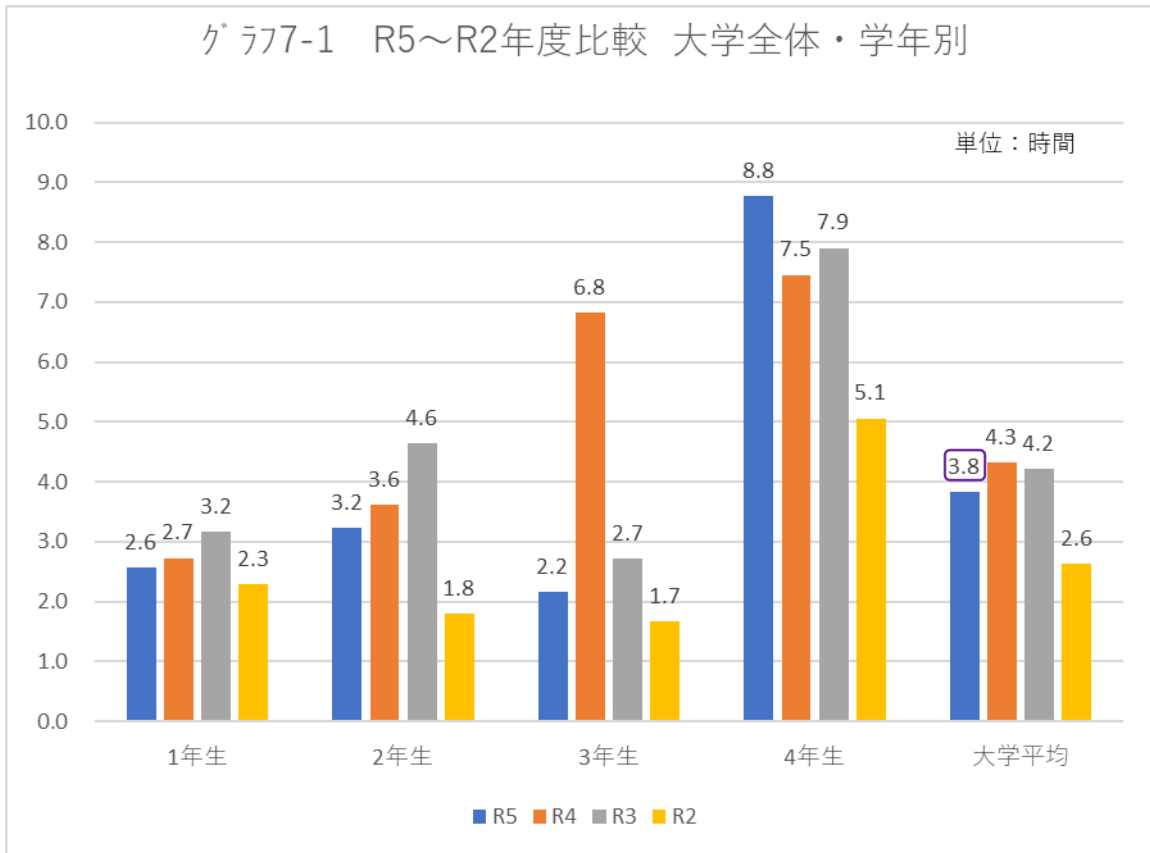
グラフ6-5 R5～R2年度比較 医療科学

単位：％（設問回答者数/回答者数）



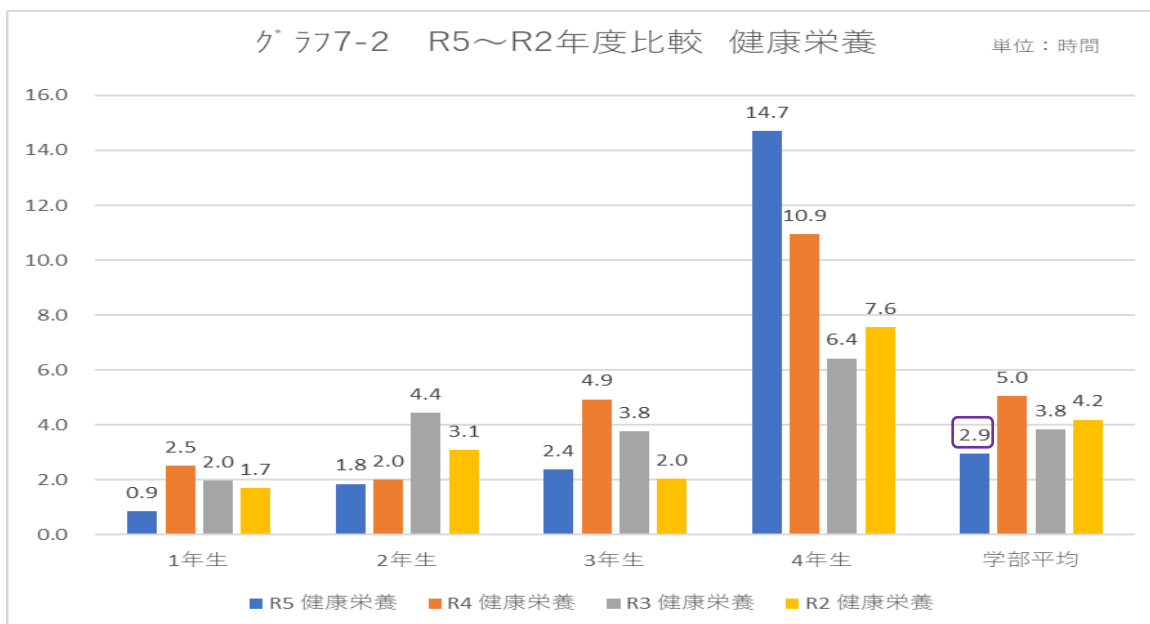
医療科学部は、令和5年度に完成年度を迎えたので学部としての回答率が、初めて1年生から4年生まで記載された。医療科学部では、グラフ6-5のとおり、「① 自宅・下宿・寮」は、令和4年度の3年生を除き、毎年度各学年とも80%以上の回答率となっている。4年生は、令和5年度で83.9%で、令和4年度の3年次では76.6%と他学年と比べると低めの回答率となっている。「② 本学の図書館」は、令和5年度4年生が41.9%となっており、これは令和2年度看護学部4年生の4.44%に次いで高い回答率となっている。「③ 近隣の図書館」は、年度を追うごとに回答率は増えている。「④ 本学の教室」は、1、2、4年生が他学部と比較しても高い回答率となっている。「⑤ 本学の学生ホール、食堂、学生自習室、学生会館」は、令和5年度の回答率を見ると令和4年度と比べ2、3年生は10%以上減っている。「⑥ 教員研究室」は、令和5年度3年生が令和4年度と比べると30.1%も回答率が減っている。「⑦ 友人・知人宅」は、学部全体としては、他学部よりも回答率は低い。「⑧ カフェ、ファミリーレストラン」は、1、2年生が微減、3年生が微増という回答率になっている。

問7 授業時間以外で、学習やクラブ活動、友人との交流等のために学内にいる1週間の合計時間を記入してください。

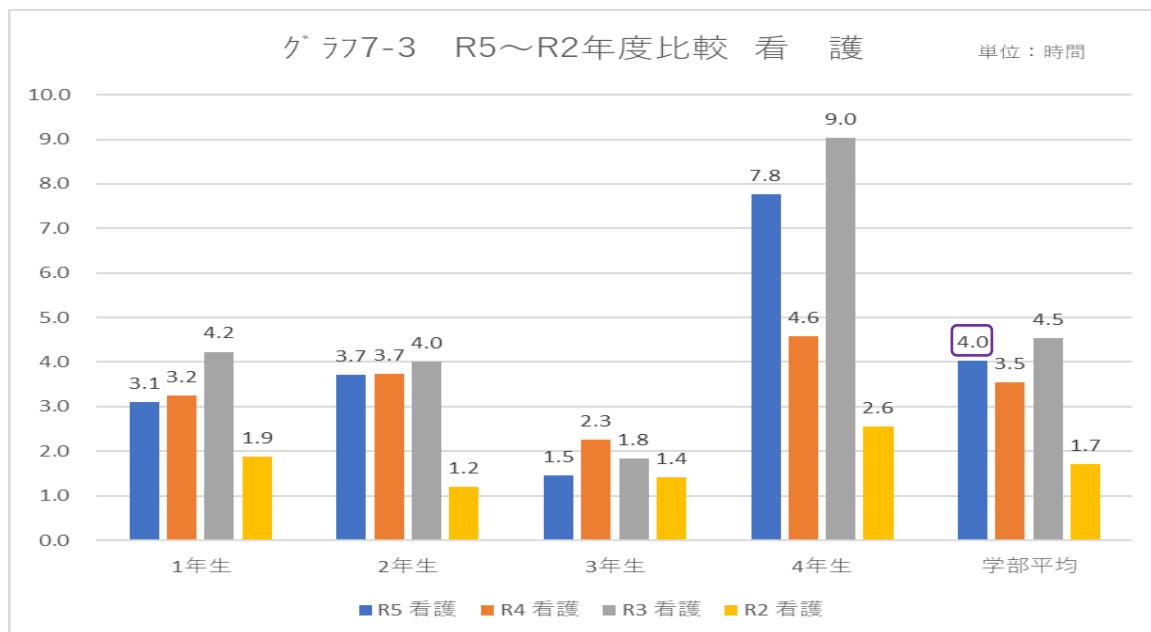


グラフ7-1のとおり、令和5年度の授業時間以外で学内にいる1週間の合計時間の平均は3.8時間であった。令和2年度以降、時間数は増え続けていたが、減少に転じている。1、2年生は令和3年度以降減少傾向、3年生は令和3年度から大幅な減少、4年生のみ過去最高の8.8時間という時間数になった。

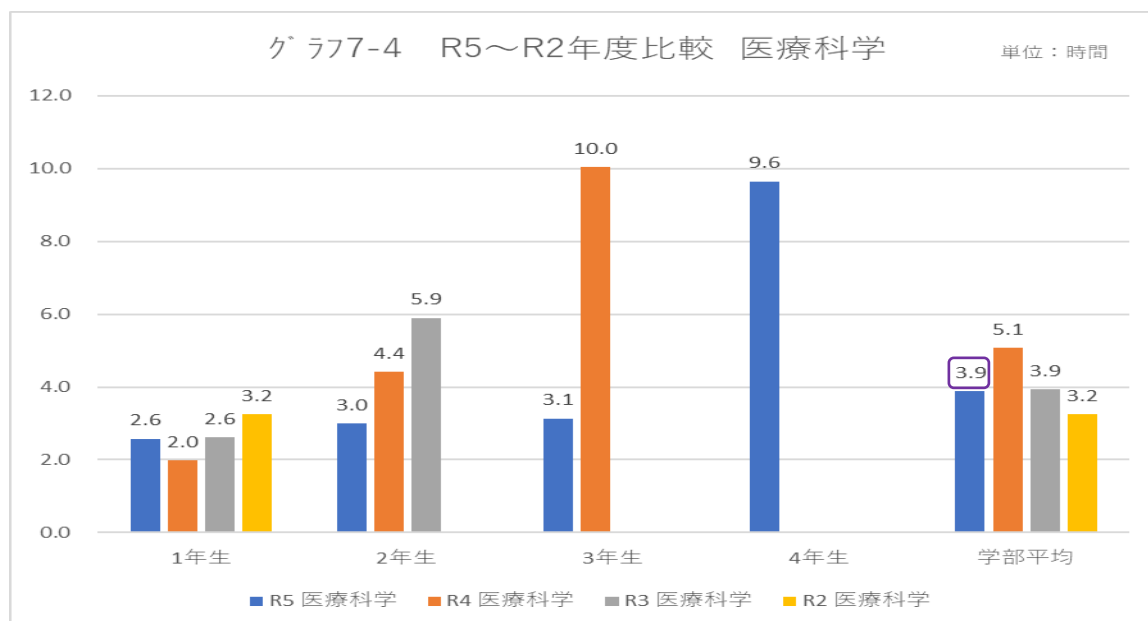
各学部・学年別に時間数を年度別にグラフ化したものは次のとおりである。



健康栄養学部では、グラフ 7-2 のとおり、学部全体では、令和 4 年度と比較して 2.1 時間減少して過去最低の時間数となっている。各学年で見ても 1～3 年生は、令和 4 年度と比較して時間数は減り、4 年生のみ 3.8 時間増加し過去最高の 14.7 時間となった。

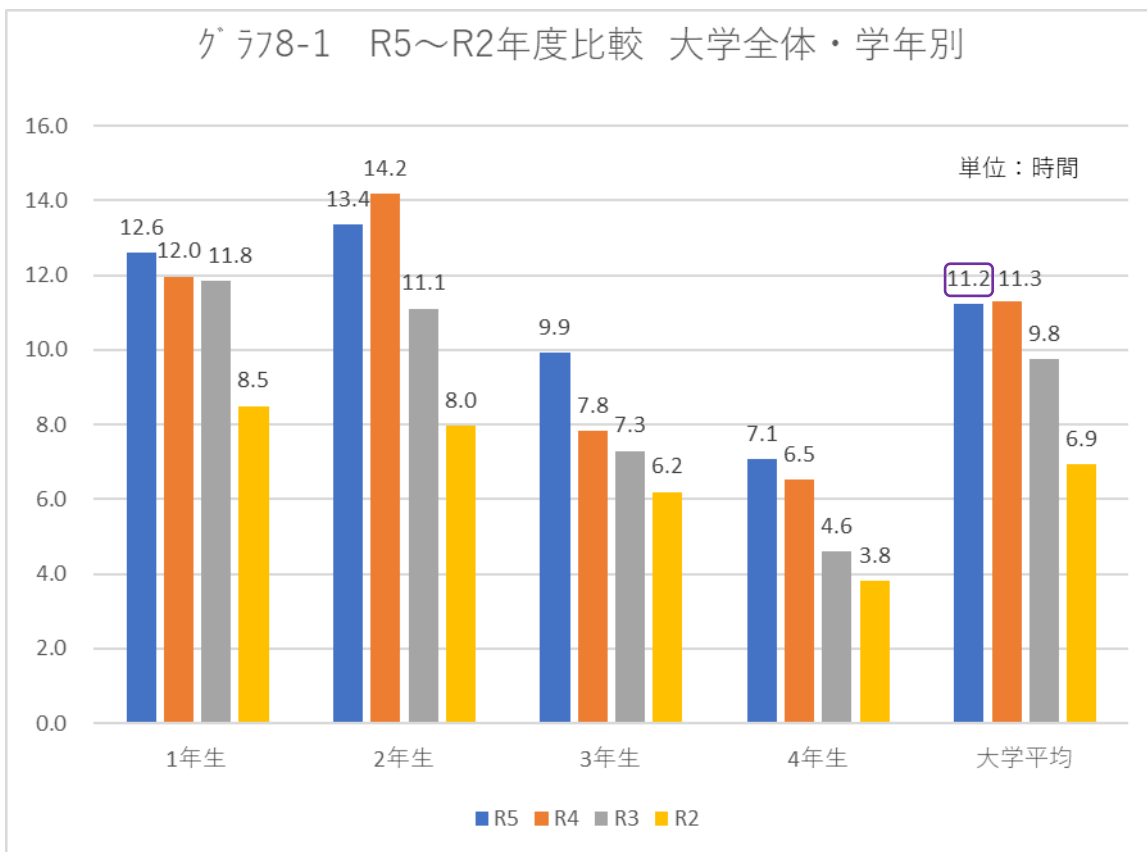


看護学部では、令和 5 年度学部全体の平均時間は 4.0 時間と増加したが、学年別で見ると令和 4 年度と比較し、4 年生がよりも増加した以外は、2 年生が同じ時間数、1 年生が微減、3 年生が 0.8 時間減少した。通常授業、国家試験対策、臨地実習と大切な学年である 3 年生の学習時間数については、注視していく必要がある。



医療科学部では、完成年度を迎えた令和 5 年度は、平均時間は 3.9 時間となった。2 年生は、減少傾向にあり、3 年生の大幅な時間数減少は大学・学部の活性化という視点からは来年度の時間数を注視していく必要がある。

問8 アルバイトを行っている1週間の合計時間を記入してください。



グラフ 8-1 のとおり、令和 5 年度のアルバイトを行っている1週間の合計時間の平均は **11.2 時間**であった。大学平均は令和 4 年度とあまり変わらないが、学年別で見ると平均時間数は、1、3、4 年生は時間数が増え、2 年生は減っている。

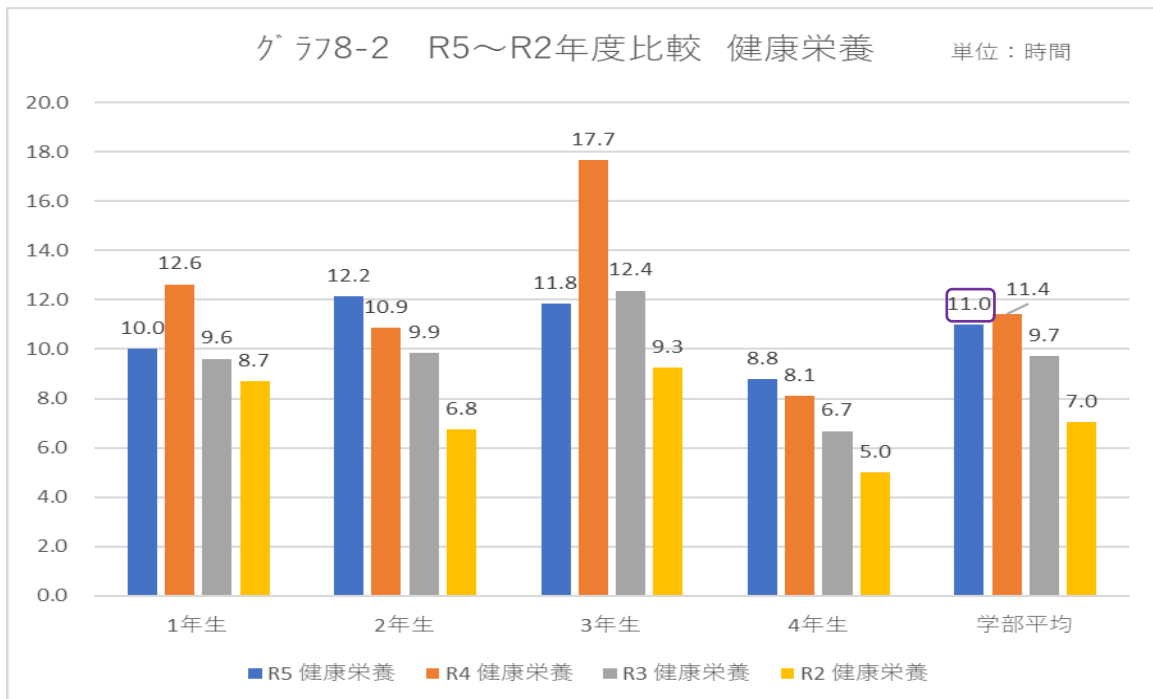
1、2 年生では、昨年度に続き平均時間が 10 時間を超えている。気になるのは臨地実習等や国家試験、卒業研究等のある 3、4 年生の時間数が増加してきていることである。

各学部・学年で 1 週間のアルバイト時間数が 20 時間を上回った学生の回答者数とアンケート回答者数における割合は次のとおりである。

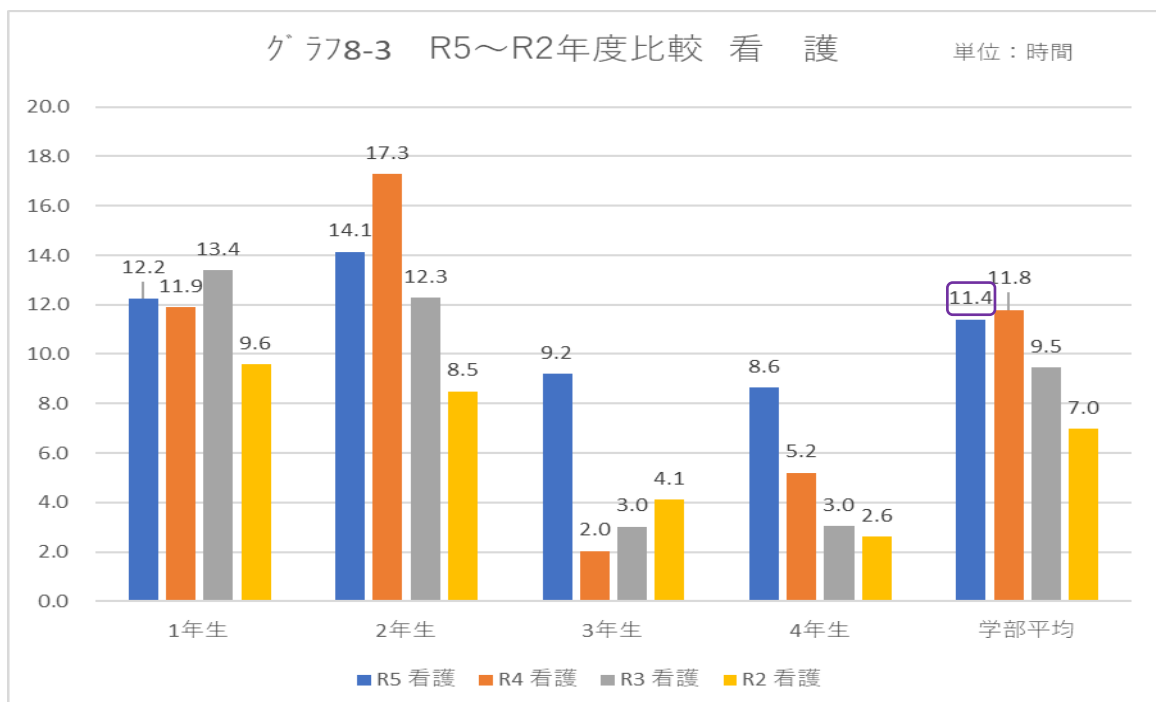
健康栄養				看護				医療科学			
学年	回答者数	20H以上	割合	学年	回答者数	20H以上	割合	学年	回答者数	20H以上	割合
1年生	34	3	8.8%	1年生	103	16	15.5%	1年生	69	18	26.1%
2年生	33	4	12.1%	2年生	117	33	28.2%	2年生	56	10	17.9%
3年生	19	3	15.8%	3年生	75	9	12.0%	3年生	51	11	21.6%
4年生	10	0	0.0%	4年生	87	9	10.3%	4年生	31	0	0.0%
合計	96	10	10.4%	合計	382	67	17.5%	合計	207	39	18.8%

管理栄養学部では、全ての学年で 20 時間を上回った学生の割合が昨年度の割合を下回った。看護学部では、2 年生は昨年度割合を上回ったが、他学年は全て下回った。医療科学部では、1、3 年生は割合が増えたが、2 年生は減った。管理栄養学部の 3、4 年生では回答者数も割合も減っているが、看護学部の 3、4 年生と医療科学部の 3 年生では、回答者数も割合も増えていることをどう捉え、どのように指導していくかが今後の課題と思われる。

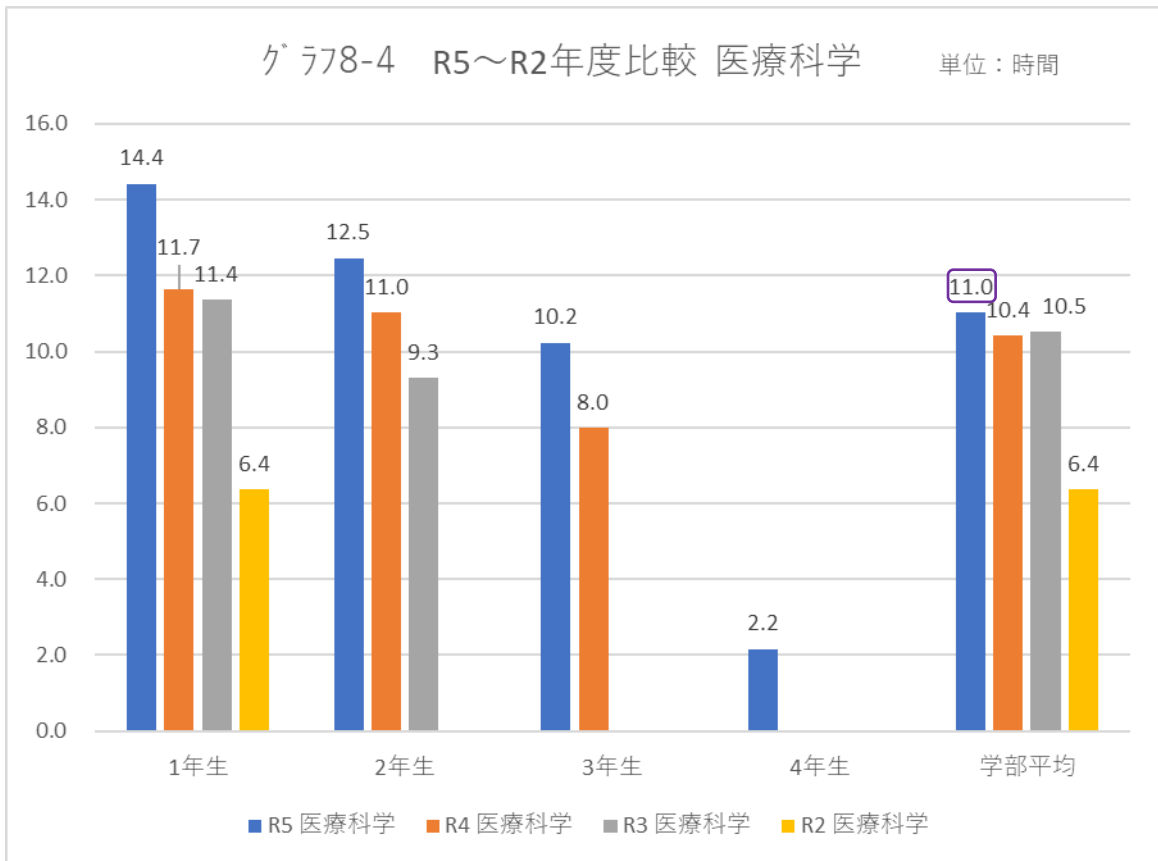
各学部・学年別に時間数を年度別にグラフ化したものは次のとおりである。



健康栄養学部では、グラフ8-2のとおり、学部全体ではアルバイトを行っている1週間の合計時間の平均は11.0時間と令和4年度と比較しても大きな変化はない。しかし、1年生と3年生で減少に転じているのに2、4年生で微増と言えども増加していることは注視する必要があると思われる。



看護学部では、グラフ8-3のとおり、学部全体ではアルバイトを行っている1週間の合計時間の平均は11.4時間と令和4年度と比較しても大きな変化はない。しかし、1年生微増、2年生減少という中で、3、4年生の平均時間数が大きく上昇していることについては、その影響を調査し、対策を講じる必要があると思われる。



医療科学部では、グラフ8-4のとおり、学部全体ではアルバイトを行っている1週間の合計時間の平均は11.0時間と令和4年度と比較しても大きな変化はない。しかし、過去年度と比較できない4年生を除き、全ての学年でアルバイトの時間数が上昇してきていることを注視していく必要があると思われる。

本学の授業に期待することを記入してください。

健康栄養学部

1年生	
1	授業のやり方の選択の幅を増やして欲しい(リモートなど)
2	わかりやすくしてほしいです
3	国家試験に受かりたい
4	高校の時のように穴埋めプリントを作成していただけるとよりモチベーションが上がり、頭に入ると思います
5	国家資格の取得に向けた対策
6	分かりやすい
7	実習
8	先生が自分良がりな授業になってることがあるから改善してほしい
9	国試に向けての手厚いサポートが欲しいです
10	授業の録音を全教科させてほしい
11	特にない
12	分かりやすく、やる気を無くさない授業
13	全ての授業を録音可にして欲しいです
14	ないです
15	国試合格に向けての対策
2年生	
1	選択授業でのレポートと課題の必要性がない
2	国試対策
3	選択授業の提出課題の改善
4	なるべく早く終わること
5	とくになし
6	時間内に終わる
7	わかりやすく楽しい授業
8	選択科目を増やしてほしい(選択できるようにしてほしい)
9	国試対策
10	時間割の組み方、例えば3年の時間割を見ると1日に必須が最低1個は入っているが一日にある程度まとめて入れてもらえるといいと思った
11	今のままで十分である
12	課題の量が多いと感じる 欠席課題を無くして欲しい
3年生	
1	何も無いです
2	公欠制度の実施(インターンシップや面接などを気軽に受けて就活に真剣に取り組みたい) 公欠制度がない上、今は臨地実習で授業を休むことが難しいため、就職活動に真剣に取り組めない
3	分かりやすい授業
4	一部の先生の授業ですが、理解出来ずに勝手に進められている点を改善していただきたいです
5	忌引等の仕方のない休みに対して公欠制度を導入してほしい
4年生	
1	国家試験対策のグループ学習は先生が決めるのではなくゼミの子や仲のいい子と教え合いたいです
2	国家試験対策のグループ学習は、問題の回答だけでなく解説も欲しかった
3	理解のしやすさ

看護学部

1年生	
1	国家試験に受かるための勉強の充実感
2	通信状況をもっと良くして欲しい。
3	特になし
4	特にありません
5	特になし
6	計算問題など、問題演習をしてほしい
7	特にありません
8	静かに授業が受けられること
9	電子機器を適切に（授業を円滑に行うことができる）使用できる教員が居るので、適切に使用してほしい 授業が円滑に行われないと授業料の無駄になる
10	楽しく授業をしたい
11	看護技術、知識の向上
12	楽しくてやりがいのある授業
13	ワークブックが欲しい
14	国試に出やすいポイントなども授業内で言ってくれる
15	計算問題等において計算問題の演習時間が欲しいです
16	国家試験に出る問題をを少しづつ交えているため、今後の勉強が楽しみ
17	国試対策
18	わかりやすく、みんなのペースに合わせた講義進度、スライドの速さ
19	特になし
20	国家試験に向けて学べること
21	授業等の知らせをもっと前もって教えていただきたいです
22	必要事項の連絡
23	テスト対策資料配布
24	特になし
25	看護を楽しく学べる授業
26	教授の資料と配付資料を同じ物にしてほしい 時たま分からないところが出てくる
27	得にありません
28	なし
29	特になし
30	看護師になるための学習を熱心に教えてくれることを願っています また、このような予習復習をすると良いと教えてほしいです シラバスには参考書など紹介するとありますが全く教えてくれません 教えてほしいです
31	特になし
32	先生方によって教え方に違いがあり、この先生に教えていただいた後、違う先生の前で教えてもらったことを実践すると違うと指摘され、どのやり方が正しいかわかりにくいことがあるので、できるだけ統一して下さるとありがたいです
33	できれば、電子書籍と書籍、どちらかに統一していただけると良い 電子書籍の使用方法をマスターできていないので、PC画面に向かってしていると講義内容を聞き流してしまう
34	デジタル化したものの質の向上
35	紙でレジュメを配布して欲しい
36	紙で資料を配布してほしい授業がある
37	しっかり看護の勉強を行うこと
38	キーワードで出席がいいです
39	特になし
40	わかりやすさ

41	特にありません
42	わかりやすい授業
43	特になし
44	特になし
45	国家試験合格率100%
46	教科書をただ読むとかではなく、意味のある授業
47	オンライン授業
48	なし
49	看護師になるための勉強
50	特になし
51	特に無い
52	少人数教育とわかりやすい講義
53	課題の解答と解説をしてほしい またテスト問題はどのようにでるのがかを教えてほしい
54	特にない
55	授業のわかりやすさ
56	特になし
57	ないです
58	理解のしやすさ
59	国家試験の過去問題を授業で取り扱ってくださる授業が多々あるので、国家試験のイメージがなんとなく掴むことが出来ること
60	勉強する時、配布資料とか見て学習するので資料通りに進めてほしいです
61	わかりやすい
2年生	
1	わかりやすい説明
2	分かりやすく授業をして欲しい 授業方針を統一して欲しい
3	ポータル通信環境をよくしてほしい
4	サークル、勉強強化
5	参考書が分かりにくい
6	誰でもわかるわかりやすさ
7	出来れば授業変更などは当日じゃなくて2.3日前には欲しいです 前回当日にテストの時間変更などがあったので
8	テスト出でるところを教えてください
9	特にないです
10	看護の国家試験を合格できる事と看護師として働く時の基礎的な技術の習得
11	特にない
12	考えておきます
13	定期テストの出題形式や出題範囲を各科目でさらに明確化してほしい
14	わかりやすい授業
15	特になし
16	リモート、オンデマンド
17	国試対策を目的とした授業方針
18	身になる勉強を受けたいです
19	分かりやすく、意欲的に学べるような授業
20	国家試験対策
21	
22	国試に向けて、出題しやすいところや覚え方などを教えてくれる授業をして欲しい
23	特になし ただポータルの時間割に沿って、急な休講などがないようにお願いしたいです
24	特になし

25	自分たちが資料に書き込む授業
26	国家試験対策を視野に入れた講義
27	2年後に受ける国試をしっかり合格できるよう、国試の問題も取り入れながら授業をして欲しい
28	授業内で国試対策時間を多く取り入れる
29	もっと早く連絡して欲しいです
30	生徒にもっと寄り添って欲しい
31	特になし
32	なし
33	パソコンでの書き込みが難しい時があるため紙の資料を配布して欲しい
34	ペーパーレスとはいえ結局ポータルで配信された資料を印刷して提出しないといけない時がたまにあるので提出物関連は印刷したものを配布してほしい
35	国試に対応する授業
36	授業内で言ってることをコロコロ変えないで欲しいです。先生が言ったことを元に課題を行った結果、次の週で罵られてしまうのが嫌です
37	授業で言ってることを毎週違うことを言わないで欲しい。先生がこの時間にメール送らないでと言いながら先生たちが送ってくるのはどうかと思います。言葉に刺がある場合が多く嫌な思いをしている子が多くいますので言葉にも気をつけて欲しい。授業で患者さんに偏見を持たないようにと言いながら先生に偏見であなたはこう見られることが多いと言われ言ってることが違いすぎるので驚きました
38	わかりやすさ
39	平等
40	理解のしやすい授業
41	分かるまで教えてくれる、理解度を確認する機会を設けてくれる
42	期待しても否定されます
43	iPadがなく、毎回家で講義資料を印刷しているため資料が欲しい人には配布してほしい
44	教科書を電子なら電子、紙媒体なら紙媒体に統一してほしい
45	看護師として働く上で大事なこと
46	とくになし
47	特になし
48	特になし
49	特になし
50	国試に生かせる知識を得ること
51	マイクが聞こえずらいことがあります 服に装着するタイプのマイクの使用は、辞めて欲しいです。マイク持ちながら話すことは、大変だと思います がご理解のほどよろしくお願い致します
52	身になる授業
53	テストを減らしてほしい次の授業とテストの空きコマを作らないようにして欲しい
54	国家試験に対応した授業
55	国試対策
56	連絡を早くして欲しいです
57	国家試験対策問題
58	看護知識の蓄えと教員との関係性
59	授業でわからなかった部分を気軽に質問できるような教員とのコミュニケーション
60	引き締まる授業が欲しい
61	104.教室の中心にモニター設置
62	10104教室のマイクが4、5限になると充電が切れてしまい講義の際に聞き取りにくいことがあるので改善してほしいです
63	マイクを5限の授業の最後までちゃんともつようにして欲しい 先生方が毎回困っているように感じた
64	理解しやすく、一人ひとりに向き合ってくれること
65	分かりやすく、一人一人に向き合ってくれる授業
66	主体的に取り組める授業が良いです

3年生	
1	プロジェクターで投影する映像を、どの席からでも見えやすいようにして欲しいです。
2	単位取得と、国試合格
3	特になし
4	なし
5	特になし
6	解剖生理学や病態治療学など定期テスト以外にも小テストを行って欲しい。
7	テストの、再試であったりは早くに実習が始まるグループもいることを考慮して出して欲しい
8	特になしです
9	穴埋めにして欲しい
10	学生が理解するまでしっかり教えること、教員どうしも連携して学習内容の組み立て、内容を決めることによる効率性のある授業
11	先生方同士の報連相がもう少しできるようにしてほしいです
12	手厚い指導
13	国家試験に役立つ授業や実習で役立つ授業を期待します。
14	実習で特に抑えていたほうが良い内容について
15	特になし
16	なし
17	基礎を復習し、実習しながら国家試験の対策をしっかり行えるようにして欲しいです。
18	実習と国家試験対策の両立
19	特になし
20	期待していない
21	国試対策講座です。
22	新学期の予定が提示されるのが遅いと感じる。
23	特になし
24	ない
25	なし
26	全領域実習で、実習後教員と共に国試対策をすることで学びが深まると思った。
27	無し
28	興味が湧く講義
29	なし
30	特になし
31	なし

4年生	
1	受けてないから特になし
2	さわ研究所さんの講義のような講義を1.2年で受けれると良い
3	特になし
4	これから国試対策大変かと思いますが私も期待に答えられるようにがんばります！
5	なし
6	特になし
7	国試、看護師就職後に役立てることのできる知識
8	後期も国試対策授業があるといい
9	なし
10	土日や平日などできるだけ長く教室や学生会館を使えるようにしてほしいです。
11	特になし
12	なし
13	特になし
14	講義するならお金取らずに先生たちでやって欲しい、それが自由参加！！
15	国家試験に繋がるような授業をしてほしいです。
16	国試の対策
17	国試対策の学習強化対象者じゃない人にも自由参加で講義を行って欲しいです

18	なし
19	あにかなやぬかなやねほやぬにゆなやけ
20	特になし
21	なし
22	4年後期に授業（保健師課程）を入れないでください。
23	学習の補助となるような授業
24	授業の中で普段から国試の問題を載せて欲しいです
25	赤シートで隠しやすいようにしてほしい
26	特になし
27	授業予定の変更が多いと感じる。
28	予備校講師の講義を増やして欲しい
29	ない
30	特になし
31	特になし
32	特にありません。
33	授業後に講義配信
34	授業後に講義を配信し、振り返りできるようにしてほしい。
35	特になし
36	特にありません
37	授業中生徒の意見も聞きながら行なって欲しい。一方的な説明のみで印象に残りづらい。12月12日に行ったさわの講師の授業は、例えば話もあってわかりやすく、楽しかった。
38	一方的な授業ではなくそう法的なものにして欲しい
39	とくになし
40	特になし
41	特になし
42	zoom
43	国家試験に出題される問題の解説や、今後看護師として必要となる知識を講義してほしい。
44	大講義室の温度差を無くして欲しい
45	特になし
46	成績の向上
47	わからないところを中心に教えてほしい。
48	特になし
49	特になし
50	授業がありません
51	特になし
52	特にない

医療科学部

1年生	
1	今のままで十分満足しているので特にない
2	おもしろさ
3	まじでない
4	国試対策
5	国家試験を合格出来ること
6	聞き取りやすい声で話すこと。ボソボソと話さるとマイク越しでもわからない
7	サポート
8	ありません
9	誰でも分かるように授業してもらうこと 高校でやってるよね？で終わらして欲しくない 習ってないから

10	自分が将来、臨床検査技師になることができるのか不安を感じています その中で講義中にカメラのシャッター音が聞こえ、集中力が切れてしまったり、不快な気持ちになることがあります 私の気にしすぎな性格が原因かもしれませんが、他にも感じている学生がいるかもしれないので、改善していただけると助かります。
11	特に無し
12	国家試験対策
13	特になし
14	忌引きで欠席したときに公欠にして頂きたい
15	説明や書き写し(穴埋め)だけでなく、自分で考えて問題を解く時間を増やして欲しい
16	分かりやすい授業
17	聞いていて面白い、楽しいと興味を持てる授業
18	特になし
19	なにもない
20	課題を増やしてほしい
21	分かりやすさ
22	わかりやすい授業

2年生	
1	国試対策
2	特になし
3	国家試験に受かるためだけの知識に留まらず今後の就職や研究に繋がるような深い知識まで学習できるような講義を期待したい。
4	なし
5	講義教室とロッカーを近くに配置して欲しい 特に無し
6	国家試験への有用性
7	時間どうり講義を終わらせてください。バイトとか他の事に支障が出てきてます
8	面白い授業
9	配布試料
10	初学者でも分かりやすい講義
11	特になし
12	特になし
13	国家資格の取得
14	わかりやすい授業。時間を守ること。
15	どの先生も教え方が丁寧だと思います、ありません。
16	国試の過去問を復習して欲しいです

3年生	
1	興味を持てる、分かりやすい授業
2	国試に繋がる授業をしてほしい
3	楽しめる授業
4	国試
5	特になし
6	荒川先生が、来年も居てくれることです
7	ない
8	国試に向けての取り組み
9	国試勉強の仕方の具体的なやり方、どこまで深掘りをして覚えればいいのかを詳しく説明があること。
10	ポータルサイトが時々落ちるため、サーバーを強化して欲しい
11	実習でのスキルの上達
12	国家試験合格のための授業
13	ない
14	分かりやすい資料や解説

4年生	
1	個室の自習室がもっと欲しい
2	分かりやすい授業
3	国試対策

*学修状況の把握に関するアンケート結果の作成にあたっては、作成時に過去年度のデータ等に誤りがあった場合及び集計の仕方に変更が生じた場合は、データの修正や集計方法を変更して新年度のアンケート結果を作成しています。